

## 2 - 3. 令和3年度を対象としたデータ分析（携帯 GPS 調査）

### （1）調査目的

新型コロナウイルス感染症の影響が続いた令和3年度の観光動向について、即時的に分析可能なKDDIのロケーションアナライザーを用いて、動態把握・分析を実施した。

昨年度の動向等との比較分析を行い来訪動向（来訪者数等）や来訪特性の変化を目的に分析した。









### （2）調査概要

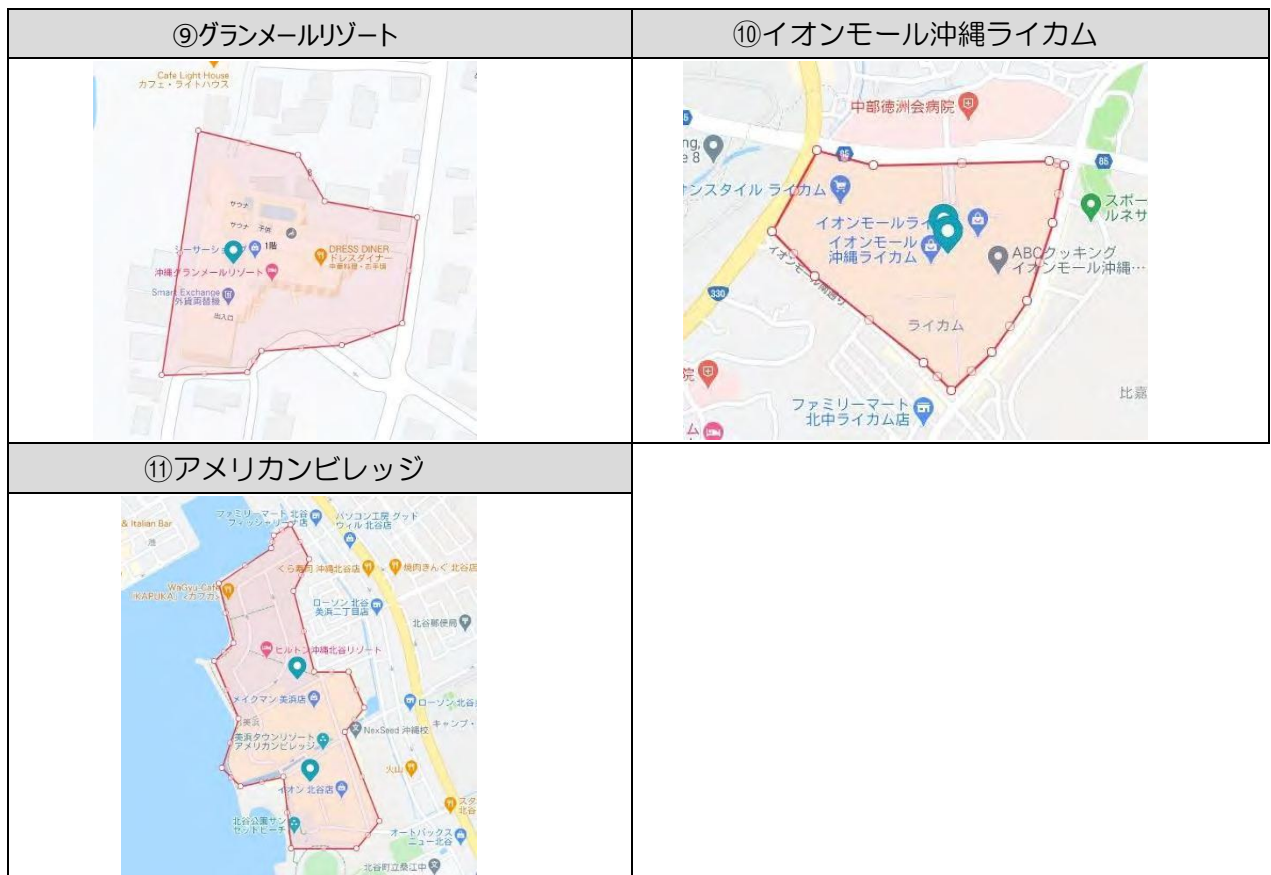
調査概要を以下に示す。

#### 【KDDI ロケーションアナライザー（令和3年度分）の実施概要】

①利用データ	OKDDIの携帯GPSデータ ※KDDIのGPS調査ツールであるロケーションアナライザーを活用
②調査期間	○令和3年度の観光動向として以下の期間のデータを対象とした 期間1：令和3年4月1日～令和3年6月30日 期間2：令和3年7月1日～令和3年9月30日 期間3：令和3年10月1日～令和3年12月31日 期間4：令和4年1月1日～令和4年2月20日
③調査対象エリア	○市内主要9箇所、市外近隣2箇所の計11箇所 ○本年度より沖縄アリーナを新規追加 ①県総合運動公園 ②コザ運動公園 ③沖縄アリーナ（本年度より実施）④沖縄こどもの国 ⑤東南植物楽園 ⑥プラザハウス ⑦一番街 ⑧中の町周辺 ⑨グランメールリゾート ⑩イオンモール沖縄ライカム（市外） ⑪アメリカンビレッジ（市外）
④調査対象	○滞在者数分析、属性分析については、調査対象エリアに一定時間（60分以上等）滞在した来街者 ※各対象エリアから自動車で10分で移動可能な圏域の居住者、圏域への勤務者は除く ○周遊分析は各エリアへ15以上分滞在した市民を除く県外居住者
⑤調査項目	①滞在者数推移分析 【市民含む県内外別／月別】 ②属性分析（年代×性別） 【市民含む県内外別／四半期別】 ③属性分析（時間帯） 【市民含む県内外別／四半期別】 ④居住地分析 【市民を除外した県内外別／四半期】 ⑤周遊分析 【市民を除外した県内外別／四半期】

【調査対象エリア（11エリア）】

<p>① 県総合運動公園</p> 	<p>② コザ運動公園</p> 
<p>③ 沖縄アリーナ</p> 	<p>④ 沖縄こどもの国</p> 
<p>⑤ 東南植物楽園</p> 	<p>⑥ プラザハウス</p> 
<p>⑦ 一番街</p> 	<p>⑧ 中の町周辺</p> 



**【参考】各エリアの閉業・閉園期間について**

調査対象とした各エリアの閉業・閉園期間を以下に示す。

**【各エリアの閉業・閉園期間】**

no	施設名	期間	状況
1	県総合運動公園	・令和3年4月1日～5月22日 ・令和3年5月23日～7月11日	体育施設およびキャンプ場の20時の時短営業 閉館
2	コザ運動公園	・令和3年4月14日～5月5日 ・令和3年10月1日～10月31日 ・令和3年7月22日～9月30日	時間短縮 臨時休場
3	沖縄アリーナ	・令和3年6月8日～6日20日	臨時休館
4	沖縄こどもの国	・令和3年6月5日～7月11日 ・令和3年7月23日～9月28日	臨時休園
5	東南植物楽園	・令和3年6月14日～8月22日	時間短縮
6	プラザハウス	・令和3年6月5日、6日、12日、13日、19日、20日 ・令和3年9月18日、19日、20日、23日 ・令和3年4月12日～ ・令和4年1月9日～2月20日	大型商業施設における土日休業 施設により時間短縮または臨時休業
7	コザ商店街周辺	—	—
8	中の町周辺	—	—
9	グランメールリゾート	・令和3年4月1日～8月5日 ・令和4年1月9日～2月28日 ・令和3年8月6日～8月31日	時間短縮 レストラン臨時休業
10	イオンモール沖縄ライカム	・令和3年4月～5月ごろ	施設により時間短縮または臨時休業
11	美浜アメリカンビレッジ	・令和3年4月～5月ごろ	施設により時間短縮または臨時休業

### (3) 調査結果

#### 1) 滞在者の居住地割合

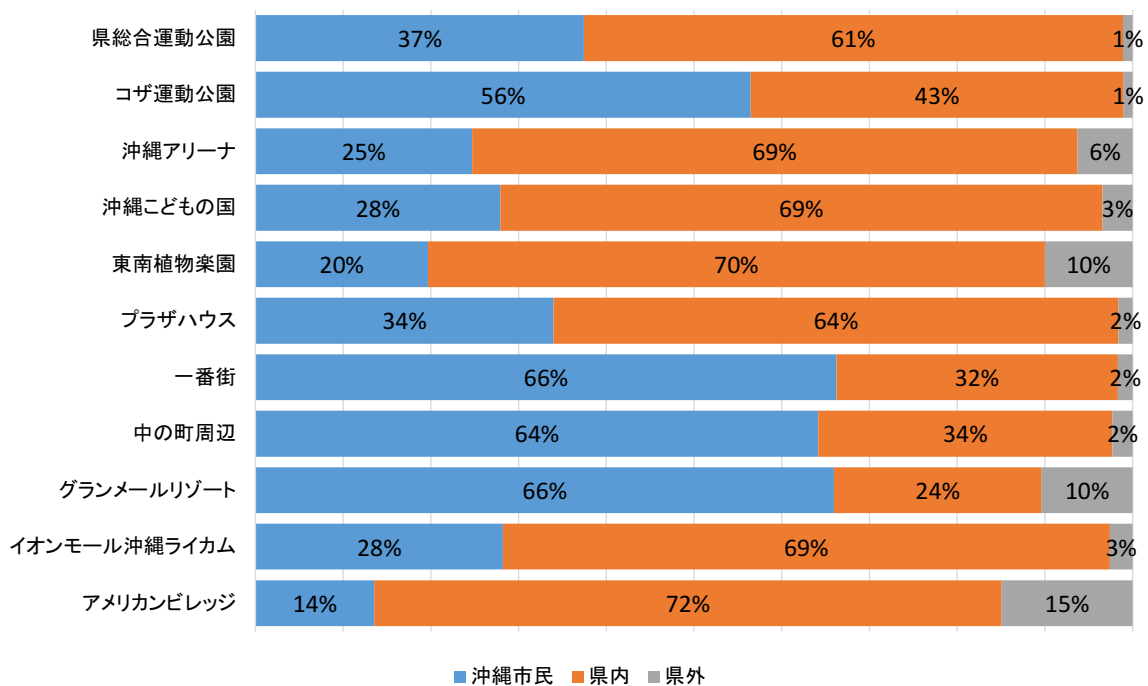
##### ① エリア別の滞在者の居住地割合（通年）

○各エリアの通年の滞在者の居住地割合について、沖縄市民、県内（市民を除く）、県外にて整理した。

○県外居住者はコロナの影響もあり市外エリア（イオンモール沖縄ライカム、アメリカンビレッジ）も含め 15%以下に留まっている。また、市内エリアのうち県外の割合が多いエリアは東南植物楽園、グランメールリゾートであった。

○沖縄市民を除く県内居住者が多い市内エリアは東南植物楽園、沖縄アリーナ、沖縄こどもの国、プラザハウス等であった。

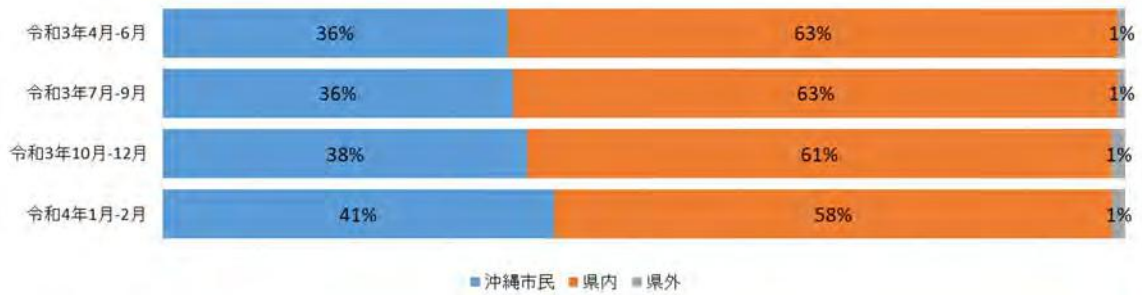
○市民の割合が多いエリアは、一番街、グランメール、中の町周辺であり、滞在者のうち6～7割程度が市民であった。



【エリア別の滞在者の居住地割合（通年）】

② 県総合運動公園の滞在者の居住地割合（四半期別）

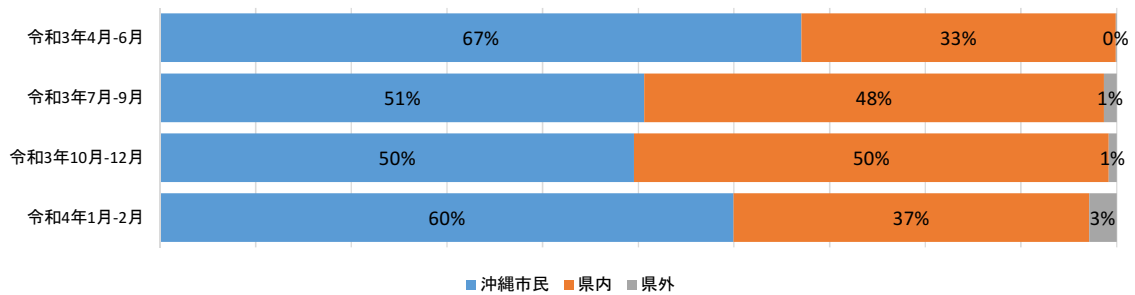
○全期間を通じて県内（市民を除く）に居住する割合は、約 6 割程度、県外は 1%程度となっている。



【県総合運動公園の滞在者の居住地割合（四半期別）】

③ コザ運動公園の滞在者の居住地割合（四半期別）

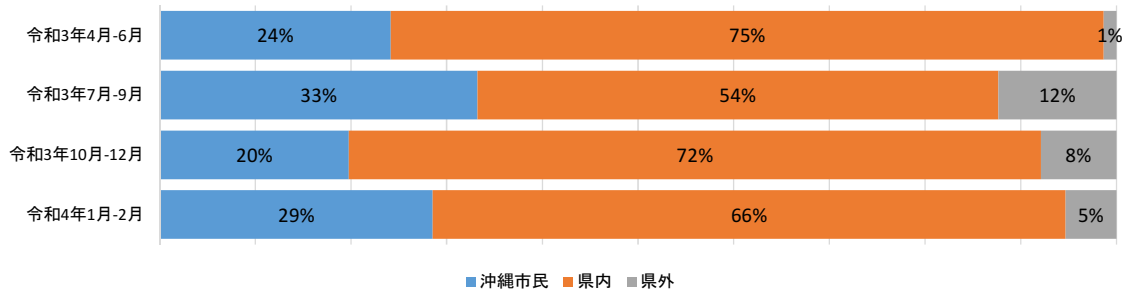
○令和3年 4～6 月及び 1～2月の期間は、県内（市民除く）の割合が減少しており約3～4割である。  
○県外は全期間を通じて0～3%に留まっている。



【コザ運動公園の滞在者の居住地割合（四半期別）】

④ 沖縄アリーナの滞在者の居住地割合（四半期別）

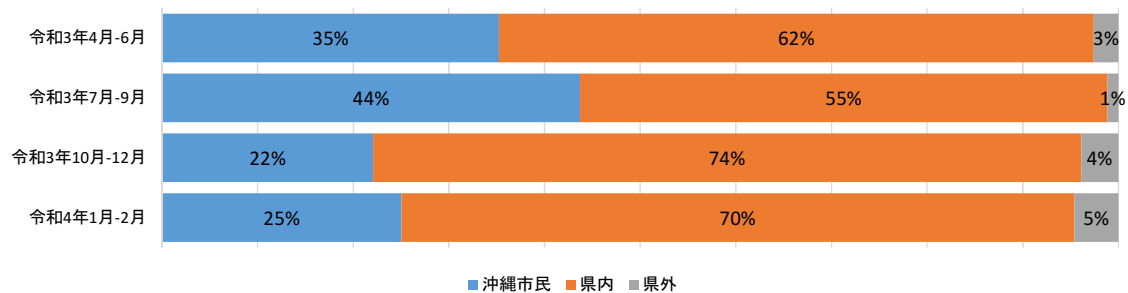
○緊急事態宣言（国）の期間である令和3年7～9月が県内（市民除く）の割合が減少している。同期間の県外客の割合は、12%と最も高い。  
 ○その他の期間では、県内（市民除く）の割合は66～75%、県外の割合は1～8%程度となっている。



【沖縄アリーナの滞在者の居住地割合（四半期別）】

⑤ 沖縄こどもの国の滞在者の居住地割合（四半期別）

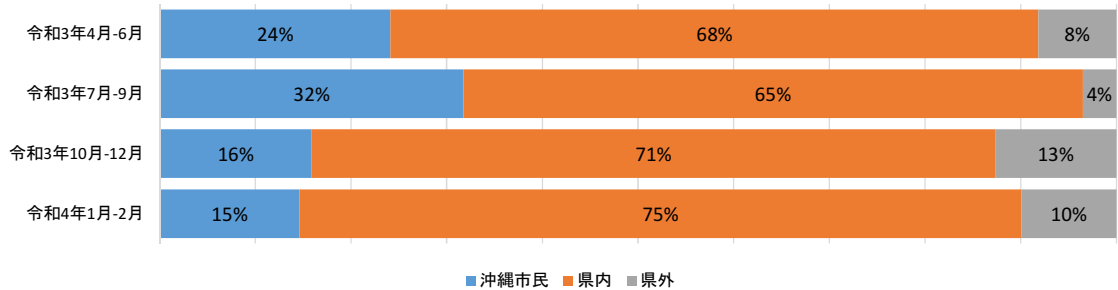
○緊急事態宣言（国）の期間である令和3年7～9月では、県内（市民除く）及び県外の割合が減少している。  
 ○令和3年10～12月及び令和4年1月～2月は、県内（市民除く）の割合は70～74%、県外は4～5%程度となっている。



【沖縄こどもの国の滞在者の居住地割合（四半期別）】

⑥ 東南植物楽園の滞在者の居住地割合（四半期別）

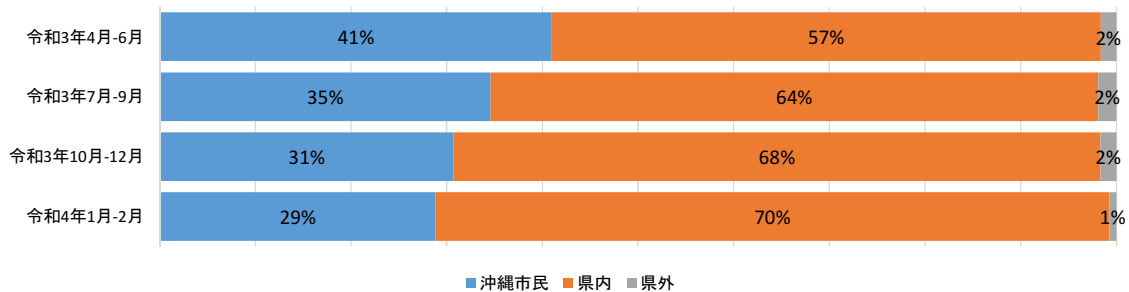
○緊急事態宣言（国）の期間である令和3年7～9月では、県内（市民除く）及び県外の割合が減少している。その他の期間では、県内（市民除く）の割合は68～75%、県外の割合は8～13%程度となっている。



【東南植物楽園の滞在者の居住地割合（四半期別）】

⑦ プラザハウスの滞在者の居住地割合（四半期別）

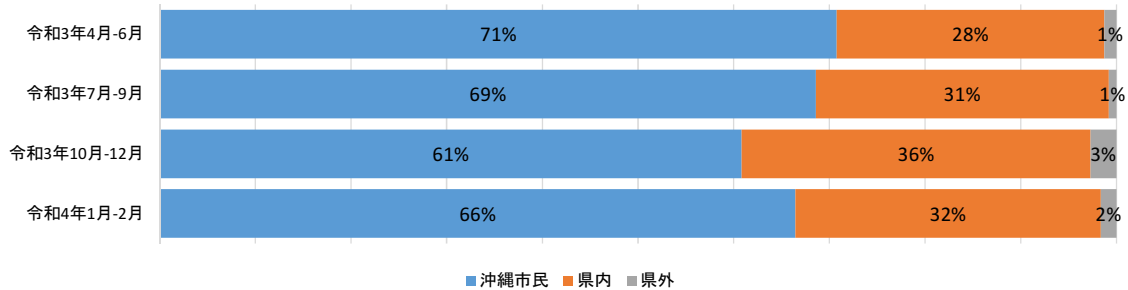
○令和3年4～6月以降、県内（市民を除く）の割合は増加傾向にある。  
○県外の割合は全期間を通して1～2%程度に留まっている。



【プラザハウスの滞在者の居住地割合（四半期別）】

⑧ 一番街の滞在者の居住地割合（四半期別）

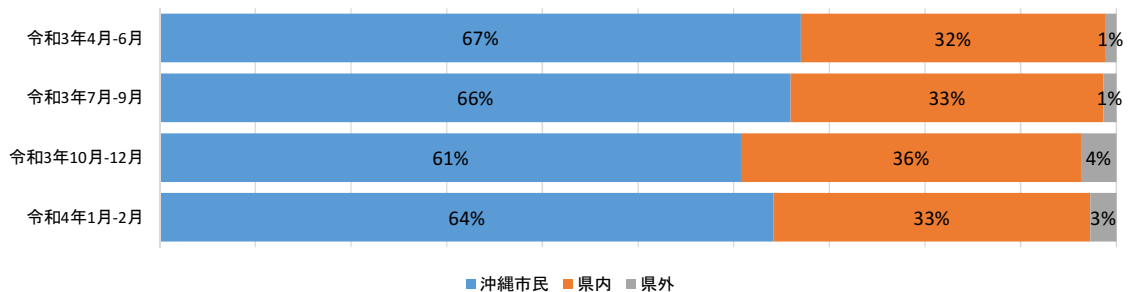
○市民の割合は約 7 割、県内の割合は約 3 割、県外の割合は 1%程度となっている。  
 ○緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置期間外である令和3年 10 月～12 月については、県内（市民を除く）及び県外の割合が増加している。



【一番街の滞在者の居住地割合（四半期別）】

⑨ 中の町周辺の滞在者の居住地割合（四半期別）

○市民の割合は約 7 割、県内の割合は約 3 割、県外の割合は 1%程度となっている。  
 ○緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置期間外である令和3年 10 月～12 月については、県内（市民を除く）及び県外の割合が増加している。

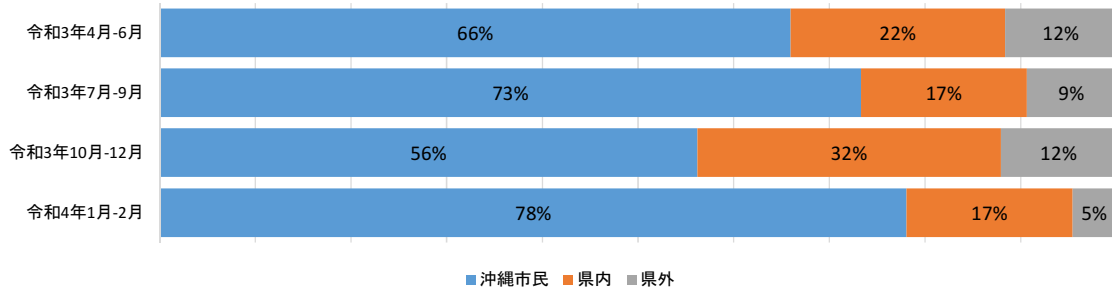


【中の町周辺の滞在者の居住地割合（四半期別）】



⑩ グランメールリゾートの滞在者の居住地割合（四半期別）

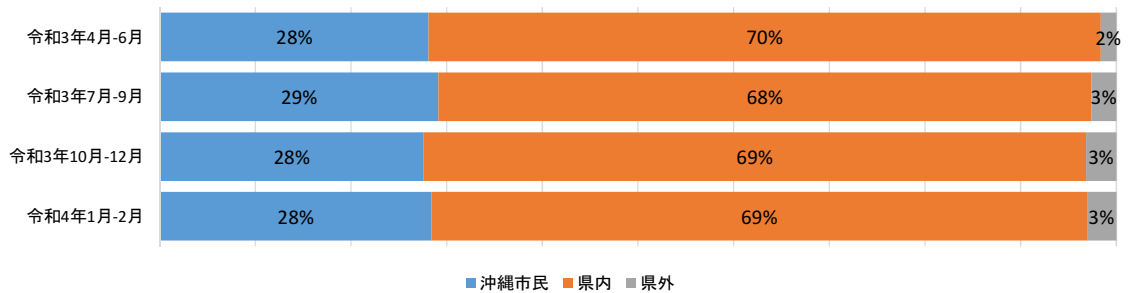
○緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置期間外である令和3年10月～12月が県内（市民除く）及び県外の割合が最も高い。



【グランメールリゾートの滞在者の居住地割合】

⑪ イオンモール沖縄ライカムの滞在者の居住地割合（四半期別）

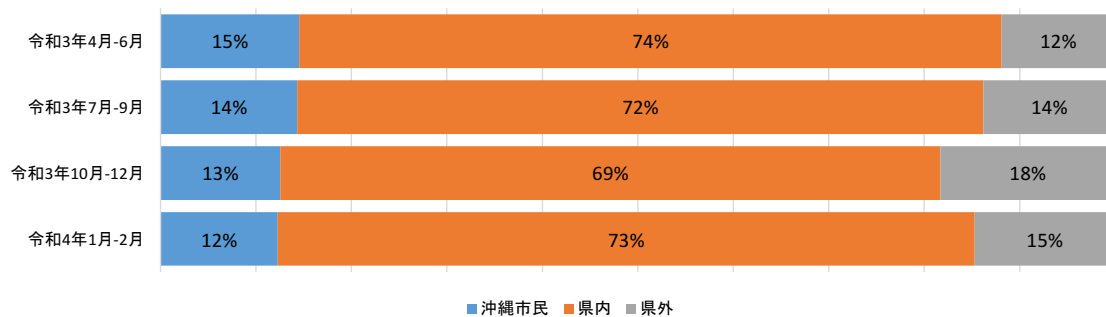
○全期間を通じて一定であり、市民の割合は約3割、県内の割合は約7割、県外の割合は2～3%程度である。



【イオンモール沖縄ライカムの滞在者の居住地割合（四半期別）】

⑫ アメリカンビレッジの滞在者の居住地割合（四半期別）

○全期間を通じて一定であり、市民の割合は12～13%、県内の割合は約7割、県外の割合は12～18%程度である。

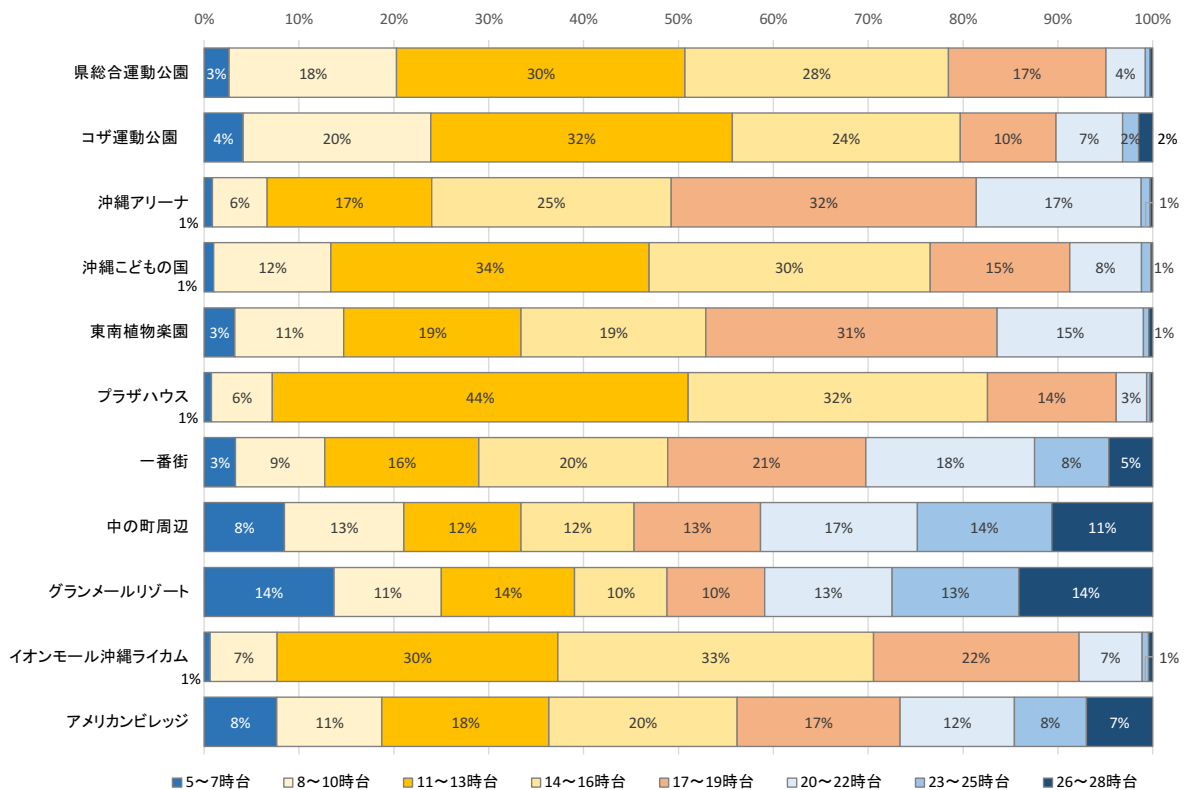


【アメリカンビレッジの滞在者の居住地割合（四半期別）】

## 2) 滞在者の時間帯別割合

### ① 滞在者のエリア別・時間帯別割合（通年）

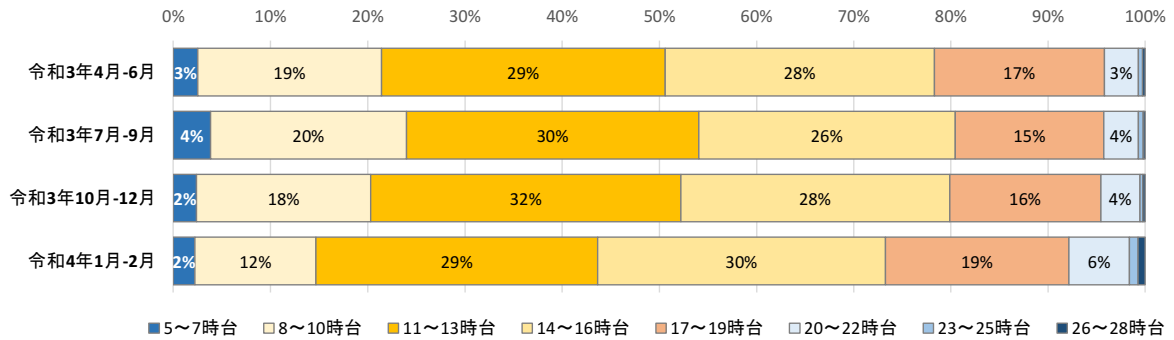
- 県総合運動公園及びコザ運動公園は 11 時台～16 時台までの滞在が約 6 割であった。日中の施設利用客の影響と推察される。
- 沖縄アリーナは 14 時～19 時台までの滞在が約 6 割であった。琉球ゴールデンキングスのホーム戦やイベント開催の影響と推察される。
- 沖縄こどもの国は 11 時～16 時での滞在が約 6 割であるのに対し、東南植物楽園の同時間帯の滞在は約 4 割であった。東南植物楽園のほうが、17 時以降の滞在が多い傾向にある。
- 中の町周辺、一番街、グランメールリゾートについては、夜間の飲食や宿泊の影響のため、夜間滞在が他のエリアより多い傾向にあった。
- イオンモール沖縄ライカムは 11 時～16 時の滞在が約 6 割であった。アメリカンビレッジは宿泊施設も立地するため夜間滞在も確認することができた。



【滞在者のエリア別・時間帯別割合（通年）】

② 県総合運動公園の滞在者の時間帯別割合（四半期別）

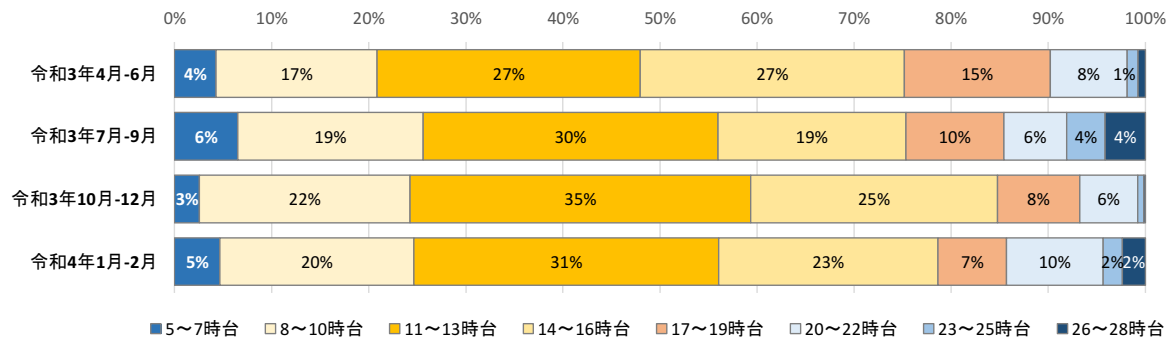
○県総合運動公園の時間帯別の構成比は通年を通して概ね一定であり、11～13時台、14～16時台が多く、それぞれ約3割程度である。



【県総合運動公園の滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

③ コザ運動公園の滞在者の時間帯別割合（四半期別）

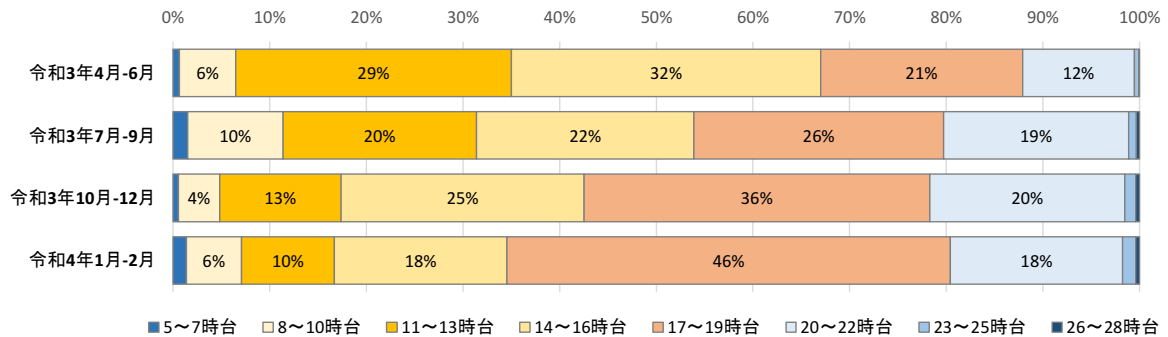
○コザ運動公園の時間帯別の構成はおおよそ一定であり、11～13時台、14～16時台が多く、それぞれ約3割程度である。



【コザ運動公園の滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

④ 沖縄アリーナの滞在者の時間帯別割合（四半期別）

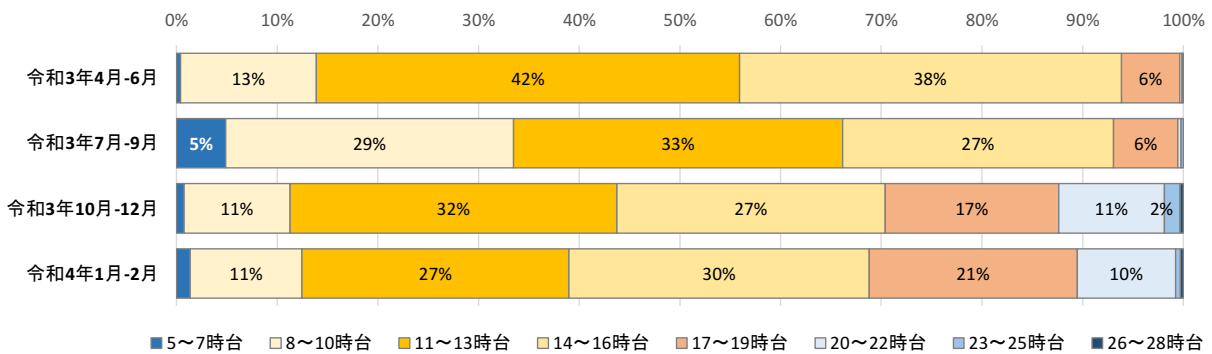
○沖縄アリーナは7月以降、17～19時台の割合が最も高い。令和3年10月以降は17～19時台の割合が約4～5割である。琉球ゴールデンキングスの観戦客と想定される。



【沖縄アリーナの滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

⑤ 沖縄こどもの国の滞在者の時間帯別割合（四半期別）

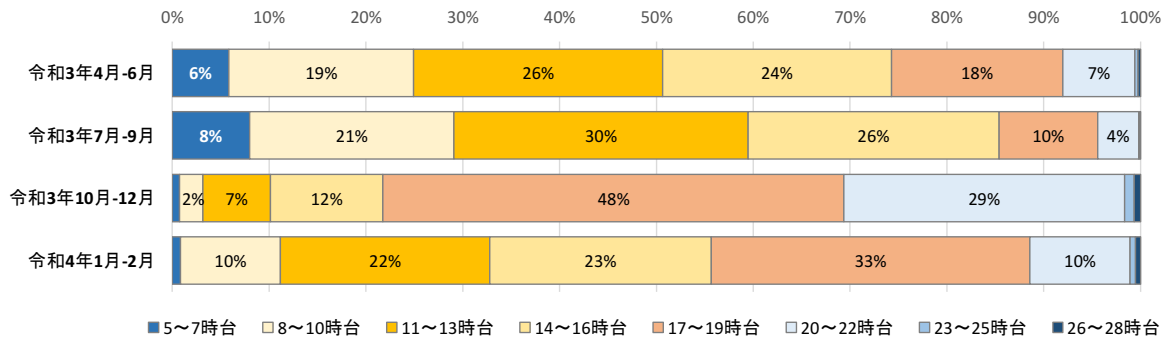
○沖縄こどもの国では、令和3年10月以降、17時以降の割合が増加している。10月以降より同施設では21時以降まで開園するイベント（夜の動物園）を開催しており、同影響と推察される。



【沖縄こどもの国の滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

⑥ 東南植物楽園の滞在者の時間帯別割合（四半期別）

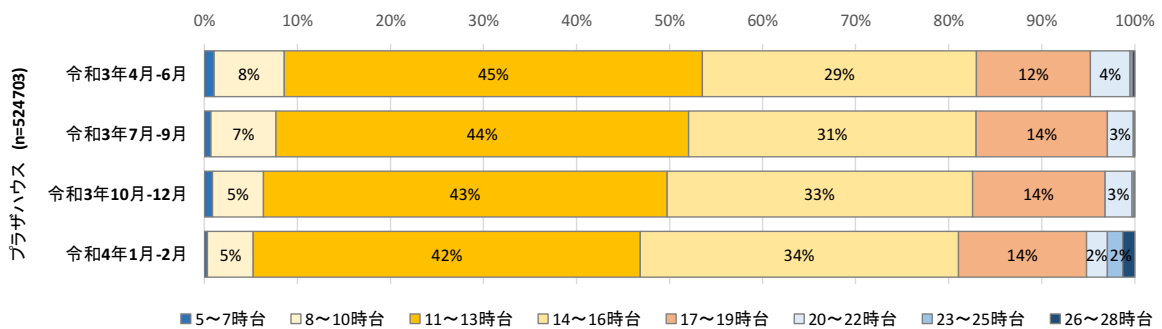
○東南植物楽園では令和3年10月～12月が17時以降の割合が高い。  
 ○同施設では、10月以降、夜間のイルミネーションを実施しており、同イベントによる影響と推察される。



【東南植物楽園の滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

⑦ プラザハウスの滞在者の時間帯別割合（四半期別）

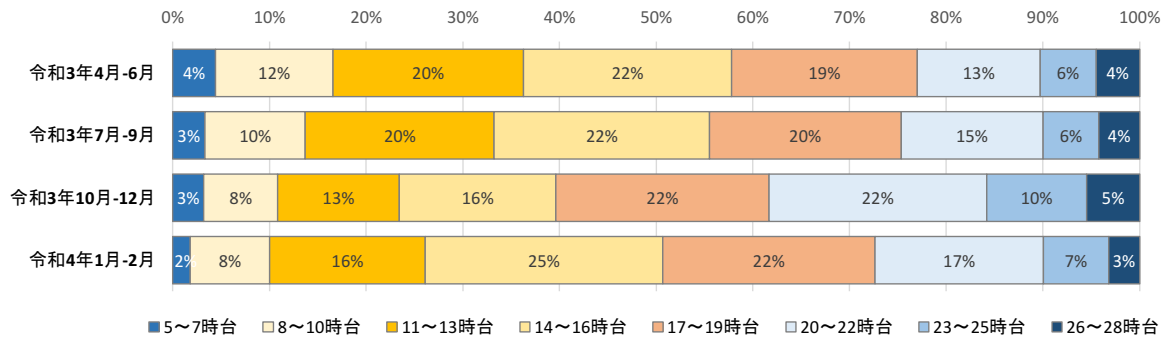
○プラザハウスは、通年を通して11～13時台が約4割と最も多く、次いで14時～16時台が約3割である。



【プラザハウスの滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

⑧ 一番街の滞在者の時間帯別割合（四半期別）

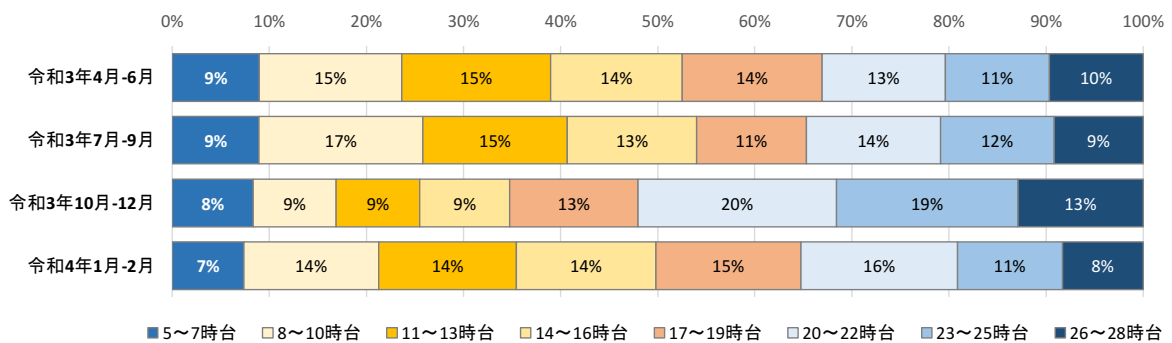
○一番街は令和3年10月から12月の夜間滞在が高かった。緊急事態宣言等の期間外にあたるため、夜間の外出・飲食が増えたためと推察される。  
 ○その他の期間は14時～16時、17～19時での滞在が約2割と高かった。



【一番街の滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

⑨ 中の町周辺の滞在者の時間帯別割合（四半期別）

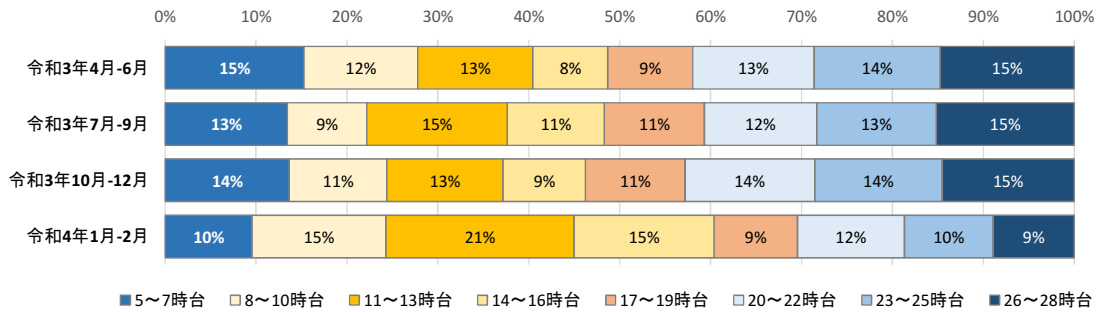
○中の町周辺は一番街と同様に、令和3年10月から12月の夜間滞在が高かった。緊急事態宣言等の期間外にあたるため、夜間の外出・飲食が増えたためと推察される。



【中の町周辺の滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

⑩ グランメールリゾートの滞在者の時間帯別割合（四半期別）

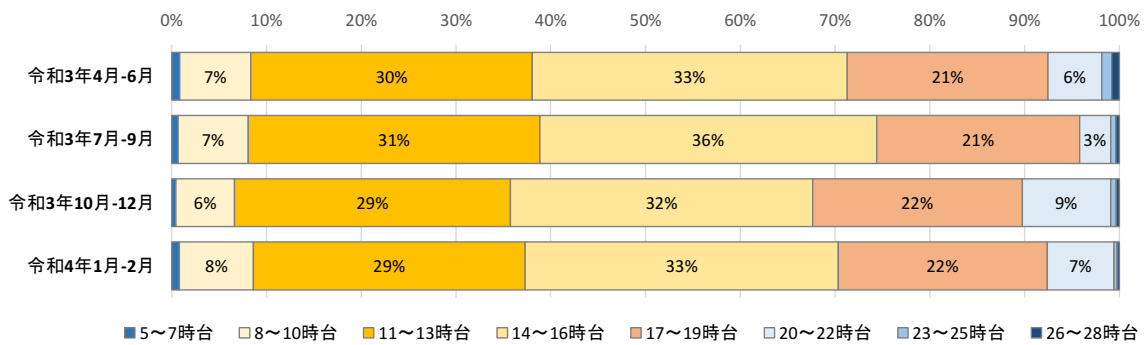
○グランメールリゾートは令和4年1月から2月が昼間の滞在の割合が高くなっている。  
○その他期間については、23時から翌7時までの滞在が約6割であった。



【グランメールリゾートの滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

⑪ イオンモール沖縄ライカムの滞在者の時間帯別割合（四半期別）

○イオンモール沖縄ライカムは通年を通じて同程度の割合であり 11時~16時台は約6~7割であった。

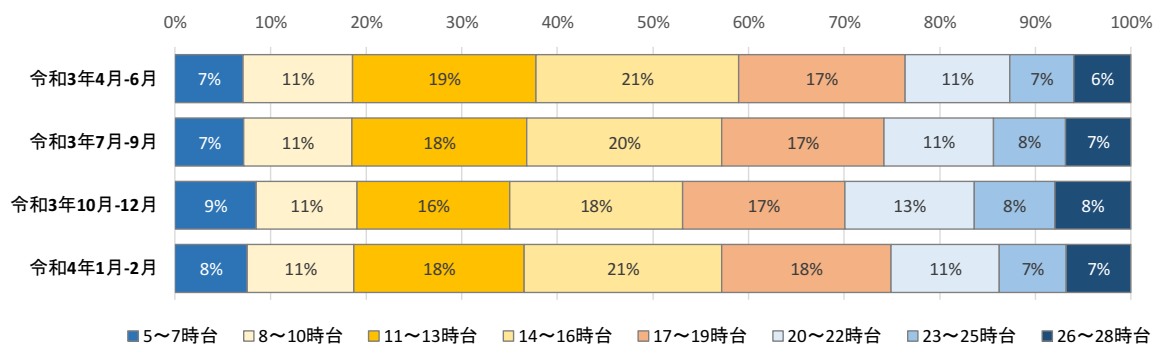


【イオンモール沖縄ライカムの滞在者の時間帯別割合（四半期別）】



⑫ アメリカンビレッジの滞在者の時間帯別割合（四半期別）

○アメリカンビレッジは、通年を通じて同程度の割合であるが、令和3年10月から12月については緊急事態宣言の期間外であるため、その他の期間よりわずかに夜間の滞在が高い。

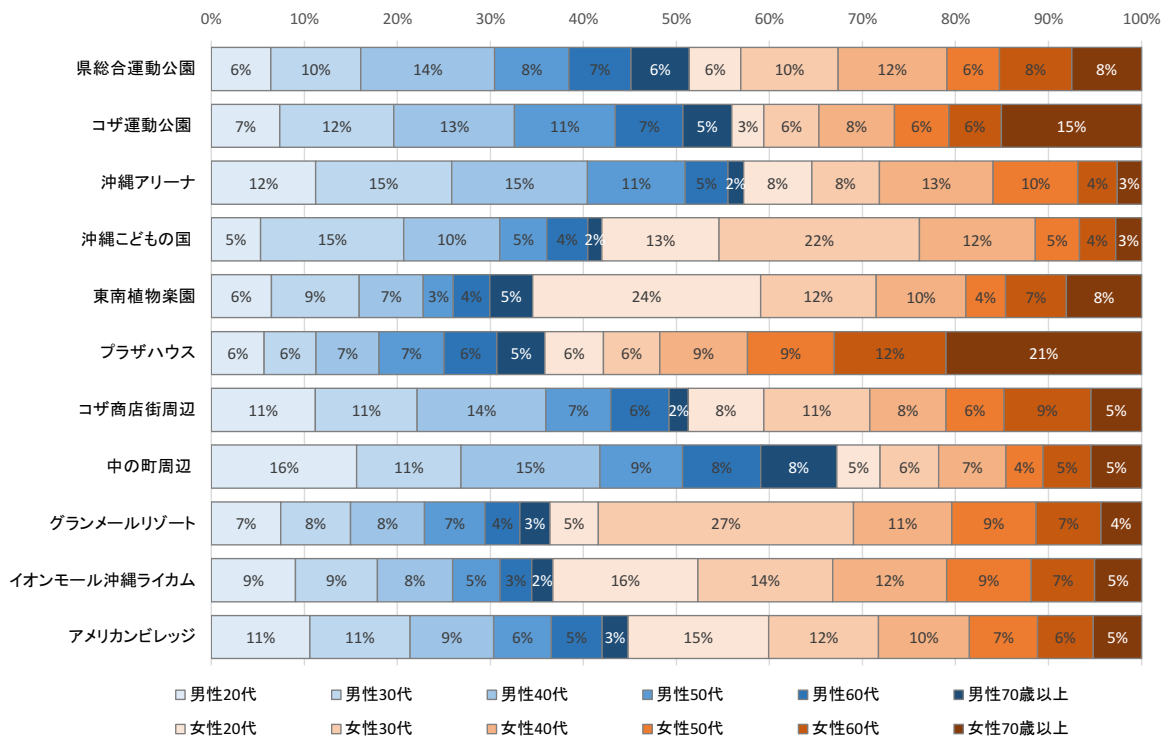


【アメリカンビレッジの滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

### 3) 滞在者の属性（性別・年代別）

#### ① 各エリアの滞在者の属性（通年）

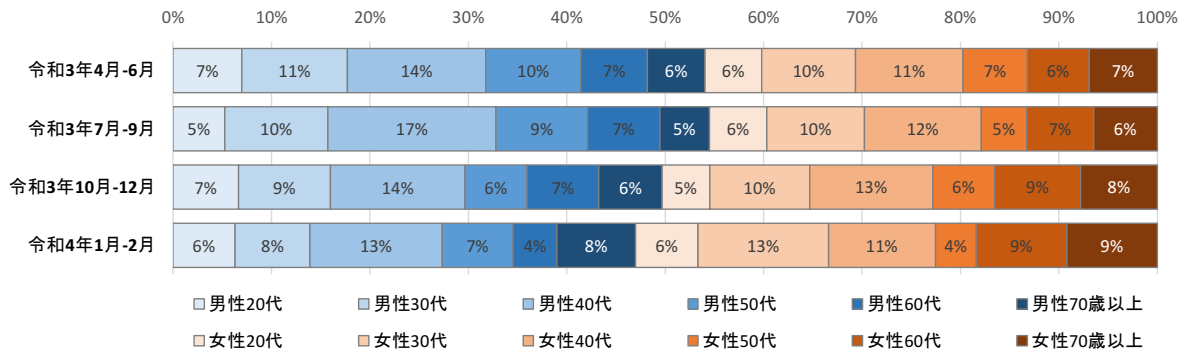
- 各エリアの属性（性別・年代別）にて通年で比較を行った。
- 県総合運動公園は40代男性が最も多く14%程度であった。
- コザ運動公園は70歳以上女性が最も多く15%であり、次いで40代男性が多く13%であった。
- 沖縄アリーナは、30代から40代男性が最も多く15%であった。
- 沖縄こどもの国は20代から30代の女性が多く35%であった。
- プラザハウスは70歳以上女性の割合が最も多く21%であった。
- 中の町周辺は20代男性が16%、40代男性が15%とその他の属性より高かった。
- グランメールリゾートは30代女性が最も多く27%であった。
- イオンモール沖縄ライカムは20代女性が最も多く16%であった。
- アメリカンビレッジは20代女性が最も多く15%であった。



【各エリアの滞在者の属性（通年）】

② 県総合運動公園の滞在者の属性（四半期別）

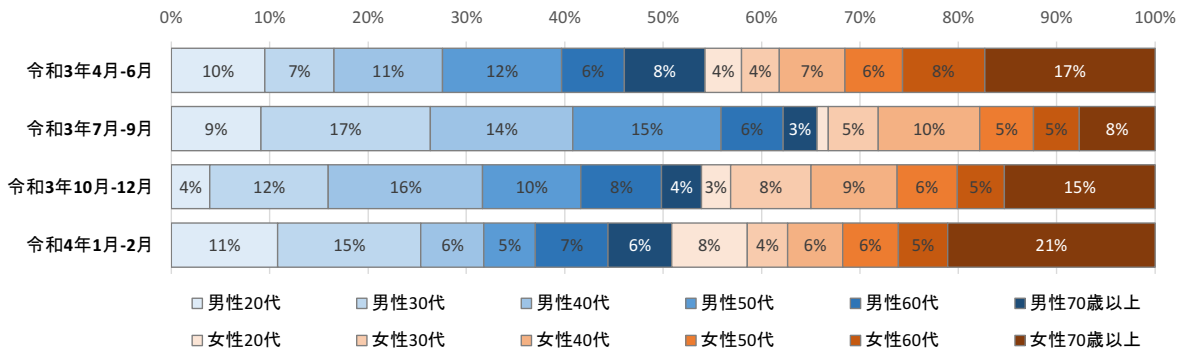
○県総合運動公園は通年を通じて、同様の傾向であり、40代男性が高い傾向であった。



【県総合運動公園の滞在者の属性（四半期別）】

③ コザ運動公園の滞在者の属性（四半期別）

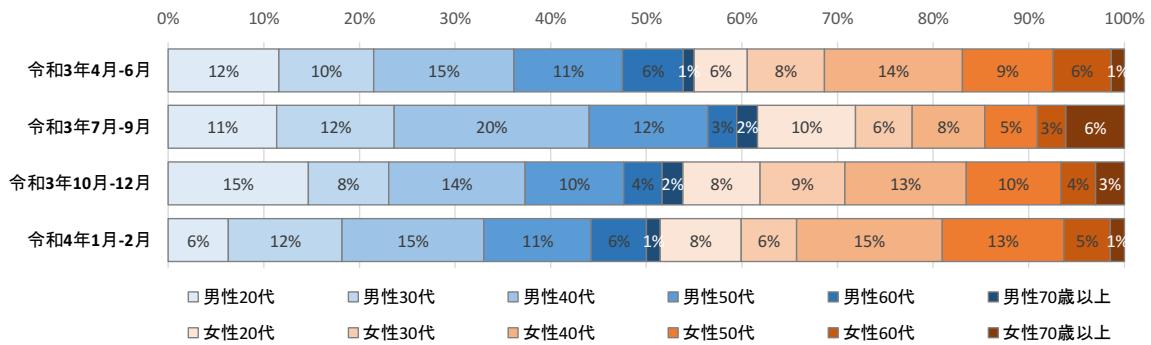
○コザ運動公園は令和3年7月から9月については、男性の割合が高くなっている。  
○その他期間は、70歳以上女性の割合が高い傾向にあった。



【コザ運動公園の滞在者の属性（四半期別）】

④ 沖縄アリーナの滞在者の属性（四半期別）

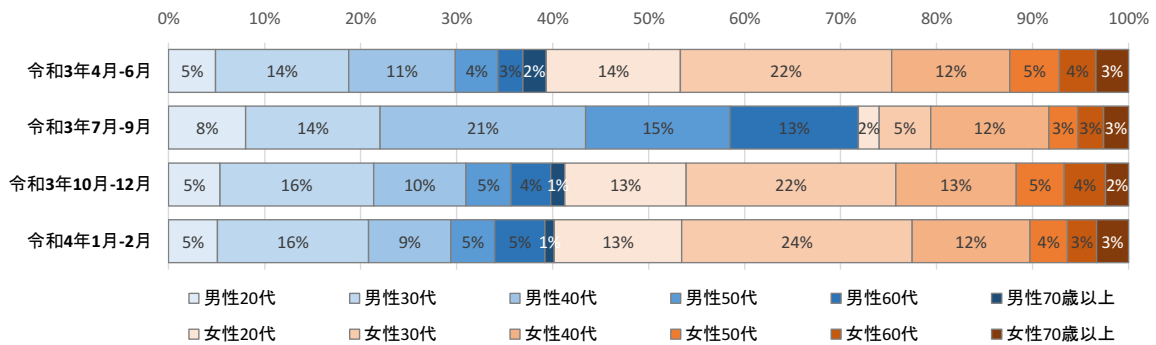
○沖縄アリーナは令和3年7月から9月が他の期間に比べて40代男性の割合が高い。



【沖縄アリーナの滞在者の属性（四半期別）】

⑤ 沖縄こどもの国の滞在者の属性（四半期別）

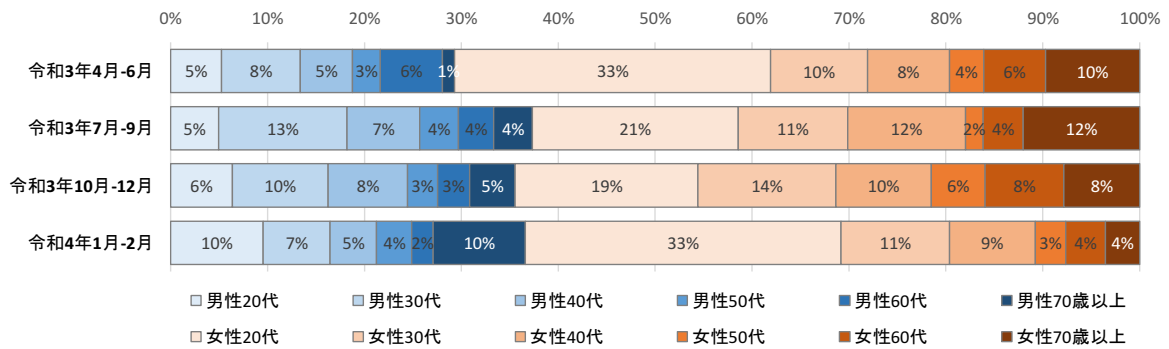
○沖縄こどもの国は令和3年7月から9月は男性の割合が高く、その他の期間については20代、30代の女性の割合が高い。



【沖縄こどもの国の滞在者の属性（四半期別）】

⑥ 東南植物楽園の滞在者の属性（四半期別）

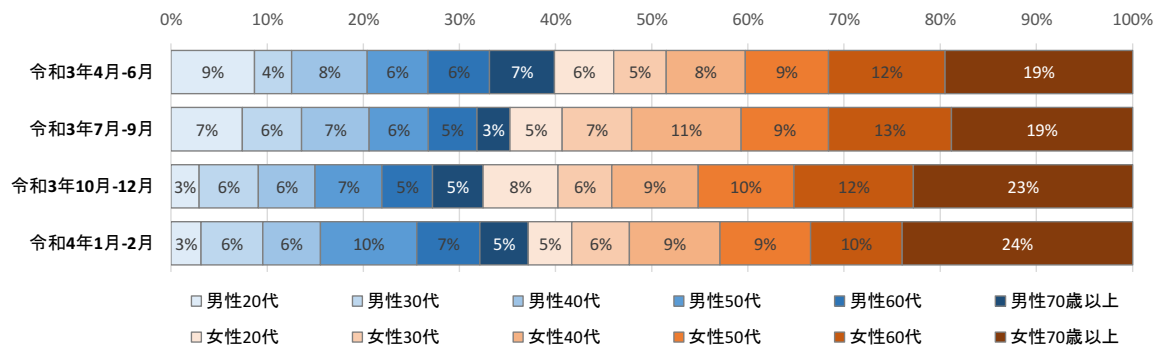
○東南植物楽園は通年を通じて 20 代女性の割合が高い。



【東南植物楽園の滞在者の属性（四半期別）】

⑦ プラザハウスの滞在者の属性（四半期別）

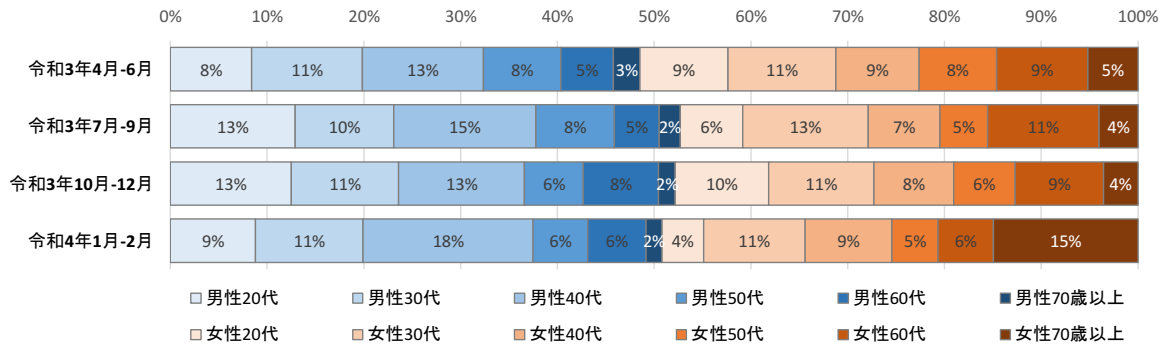
○プラザハウスは通年を通じて、70 歳以上女性の割合が高い。



【プラザハウスの滞在者の属性（四半期別）】

⑧ 一番街の滞在者の属性（四半期別）

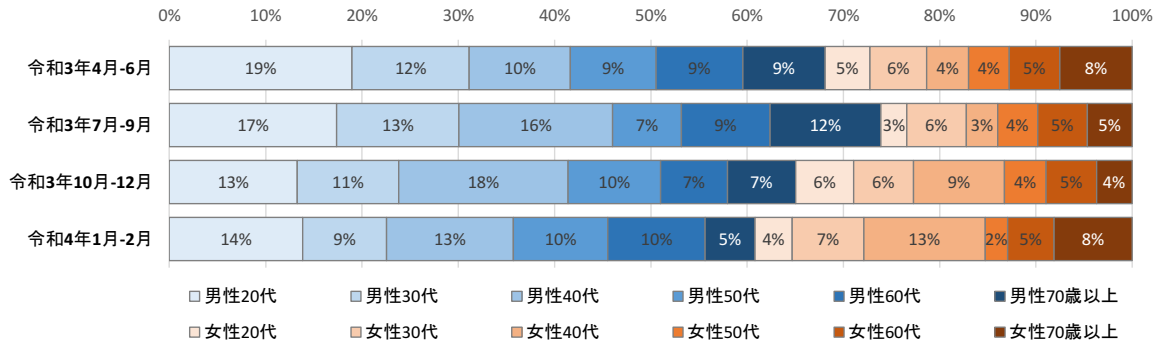
○一番街は通年を通じて、同傾向であった。男性は40代、女性は30代の割合が他の属性より高い傾向にあった。



【一番街の滞在者の属性（四半期別）】

⑨ 中の町周辺の滞在者の属性（四半期別）

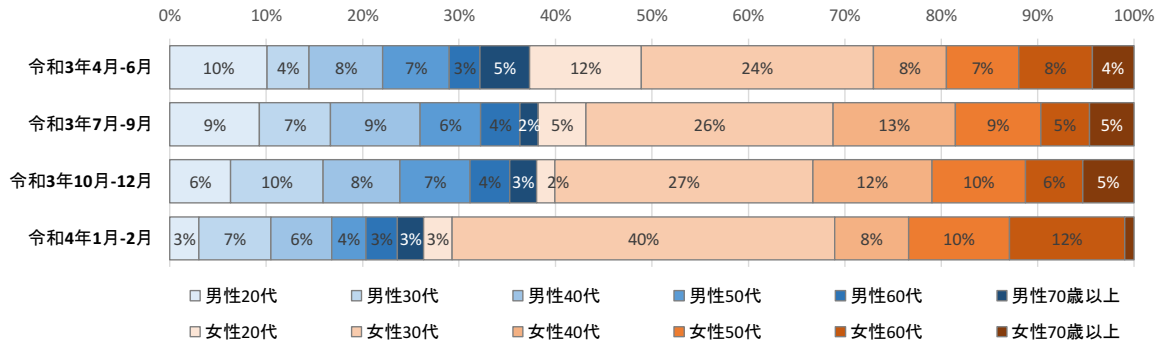
○中の町は全期間を通じて、男性の傾向が高かった。特に令和3年7月から9月は他の期間より男性の割合が高い。



【中の町周辺の滞在者の属性（四半期別）】

⑩ グランメールリゾートの滞在者の属性（四半期別）

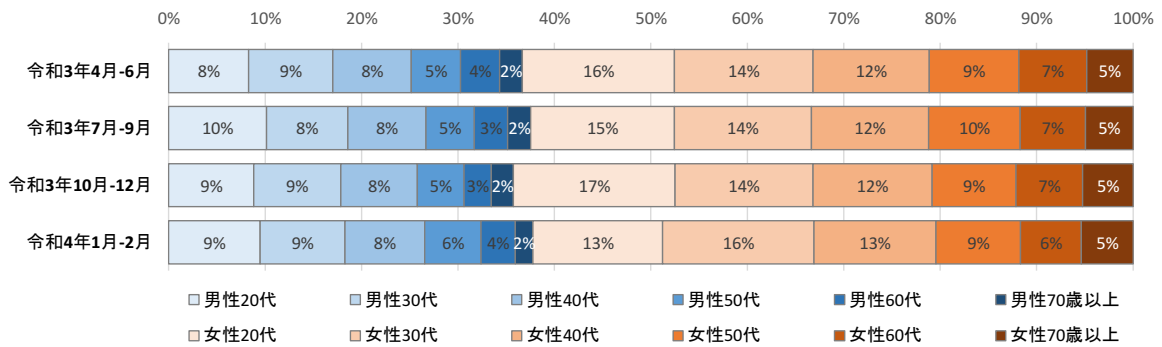
○グランメールリゾートは通年を通じて、女性の割合が高く、特に令和4年1月から2月がその他期間より、30代女性の割合が高い。



【グランメールリゾートの滞在者の属性（四半期別）】

⑪ イオンモール沖縄ライカムの滞在者の属性（四半期別）

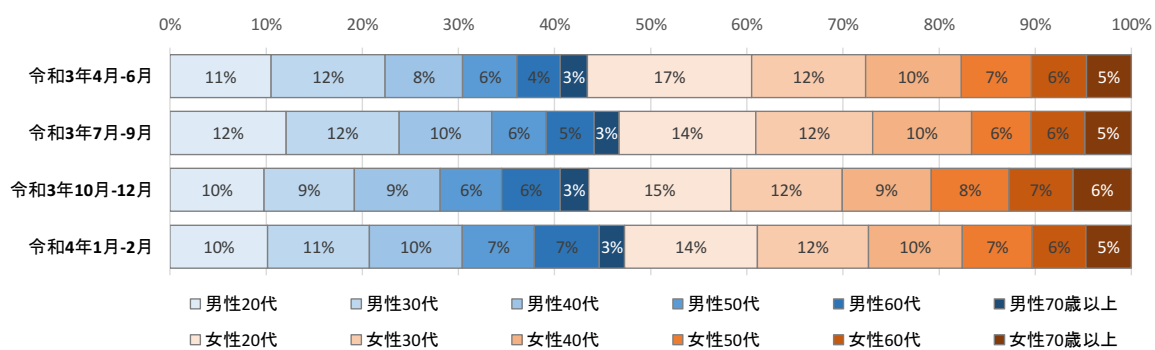
○イオンモール沖縄ライカムは通年を通じて、女性が高く年代も同程度であった。



【イオンモール沖縄ライカムの滞在者の属性（四半期別）】

⑫ アメリカンビレッジの滞在者の属性（四半期別）

○アメリカンビレッジは通年を通じてわずかに女性が高く、20代が多い傾向にあった。



【アメリカンビレッジの滞在者の属性（四半期別）】



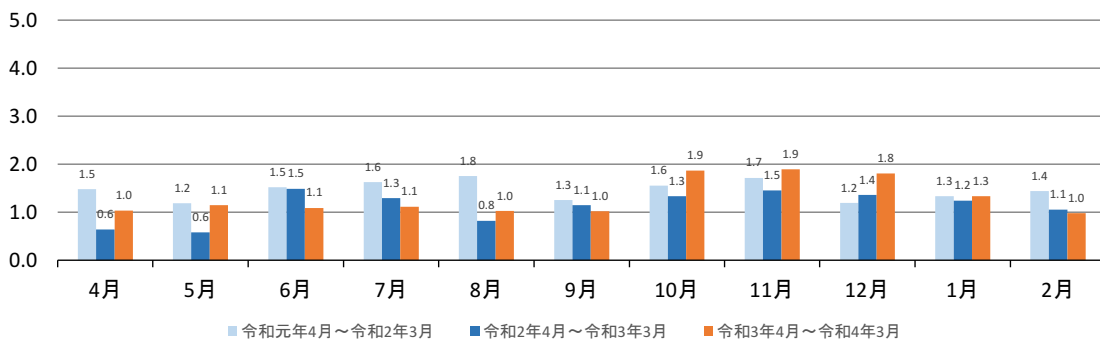
#### 4) 滞在者数の月別推移

##### ① 一番街

○一番街の令和3年度 10月から1月については、コロナ禍前の令和元年度より滞在者数が多い結果となった。その他の令和3年度の月は令和2年度より高い場合もあるものの、令和元年度には届かない状況となっている。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
令和元年度	1.5	1.2	1.5	1.6	1.8	1.3	1.6	1.7	1.2	1.3	1.4
令和2年度	0.6	0.6	1.5	1.3	0.8	1.1	1.3	1.5	1.4	1.2	1.1
令和3年度	1.0	1.1	1.1	1.1	1.0	1.0	1.9	1.9	1.8	1.3	1.0

(万人)



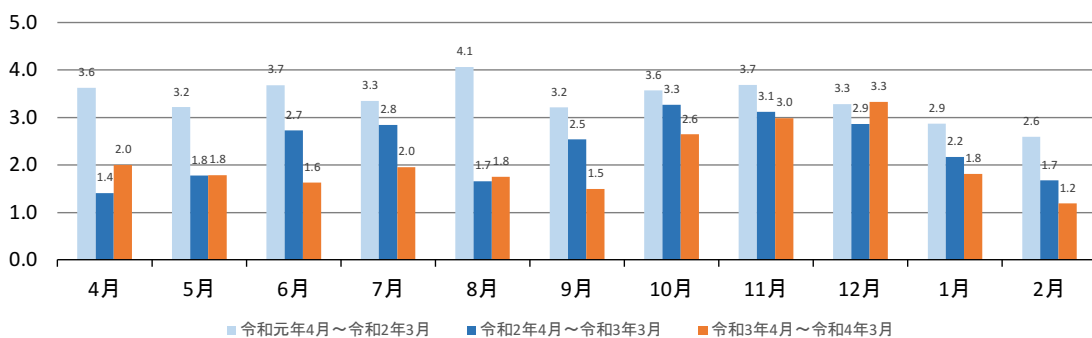
【一番街における滞在者数の月別推移】

##### ② 中の町周辺

○中の町は令和3年度の12月は令和元年度の同月より滞在者数が多い。緊急事態宣言期間外であったため、外出が増えたためと推察される。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
令和元年度	3.6	3.2	3.7	3.3	4.1	3.2	3.6	3.7	3.3	2.9	2.6
令和2年度	1.4	1.8	2.7	2.8	1.7	2.5	3.3	3.1	2.9	2.2	1.7
令和3年度	2.0	1.8	1.6	2.0	1.8	1.5	2.6	3.0	3.3	1.8	1.2

(万人)



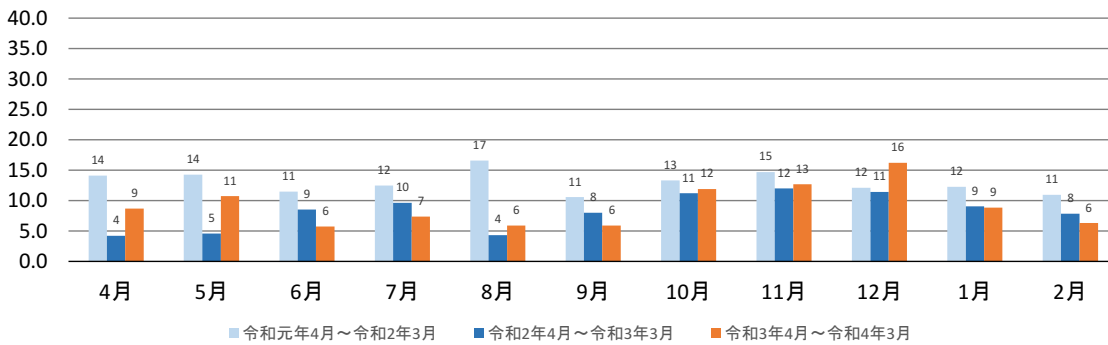
【中の町周辺における滞在者数の月別推移】

### ③ 市内9エリアの合算

○令和3年度は12月の滞在者数が令和元年度より高い。  
 ○令和3年度の4月、5月、8月は令和2年度より滞在者が多いが、その他の月は下回っている状況である。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
令和元年度	14.1	14.3	11.4	12.5	16.6	10.6	13.3	14.7	12.1	12.2	10.9
令和2年度	4.2	4.5	8.5	9.6	4.3	8.0	11.2	12.0	11.4	9.1	7.9
令和3年度	8.7	10.7	5.7	7.3	5.9	5.9	11.9	12.7	16.2	8.8	6.3

(万人)



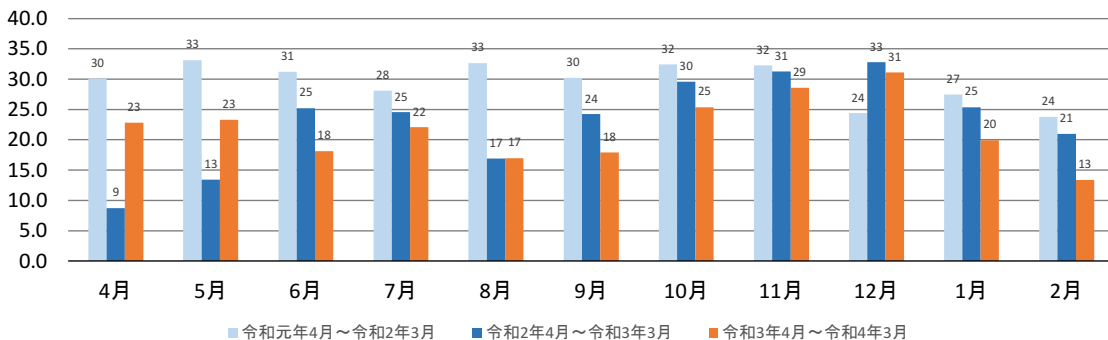
【市内9エリアにおける滞在者数の月別推移】

### ④ 市外2エリアの合算

○市外エリアについても令和3年度は12月が最も高い。  
 ○令和3年度の8～9月は低い状況にあった。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
令和元年度	30.1	33.1	31.2	28.1	32.7	30.2	32.4	32.3	24.4	27.5	23.8
令和2年度	8.8	13.4	25.2	24.5	16.9	24.2	29.6	31.3	32.8	25.4	21.0
令和3年度	22.8	23.3	18.1	22.1	17.0	17.9	25.4	28.6	31.1	20.0	13.4

(万人)



【市内2エリアにおける滞在者数の月別推移】

### 5) 周遊分析

県外客を対象として、各エリア間の周遊状況の確認を行った。下表では左の列に並ぶエリアの滞在者数（エリアに15分以上滞在した県外居住者）を母数とし、上の行の各エリアにも滞在した割合をセル内に示している。

例えば、以下の表の左の列の一番上にある「県総合運動公園」に訪れた県外客（15分以上滞在）のうち「コザ運動公園」にも訪れた割合（※）は1.9%となる。

※なお、本割合はビッグデータを対象として、2点間の相関関係を確認する分析手法であるアソシエーション分析における確信度（confidence）に該当する。確信度とは観光地Aが選ばれた中で、観光地Bも一緒に選ばれた割合を求めるための指標である。確信度が高い2点の観光地は、観光地間の関連性（つながり）が強いことを意味する。

#### ① 各エリアにおける周遊割合（4-6月）

○いずれのエリアについてもイオンモール沖縄ライカム、アメリカンビレッジとのつながりは高い傾向にあった。また、市内エリア間では隣接する一番街周辺と中の町周辺のつながりが強い。以上については、7月以降のいずれの期間でも同様の傾向がみられるため、次頁以降では割愛する。

○4～6月の期間では、他の期間より沖縄こどもの国と県総合運動公園のつながりが高い傾向にあった。

	県総合運動公園	コザ運動公園	沖縄アリーナ	沖縄こどもの国	東南植物楽園	プラザハウス	一番街周辺	中の町周辺	グランメールリゾート	イオンモール沖縄ライカム	アメリカンビレッジ
県総合運動公園		1.9%	2.8%	16.0%	0.0%	0.0%	13.6%	9.6%	14.0%	22.1%	24.4%
コザ運動公園	4.0%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.7%	20.1%	0.0%	15.9%	27.4%
沖縄アリーナ	2.6%	0.0%		0.0%	3.2%	1.0%	6.8%	5.7%	7.6%	23.6%	34.0%
沖縄こどもの国	13.2%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	7.8%	1.2%	18.6%	23.2%
東南植物楽園	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%		0.0%	0.0%	6.8%	0.9%	10.6%	57.2%
プラザハウス	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%		10.2%	15.4%	0.0%	44.7%	49.4%
一番街周辺	4.5%	2.2%	2.4%	0.0%	0.0%	4.7%		43.4%	0.9%	16.1%	51.9%
中の町周辺	2.6%	2.6%	1.6%	2.5%	4.9%	5.7%	35.1%		2.6%	18.9%	32.8%
グランメールリゾート	11.0%	0.0%	6.3%	1.2%	2.0%	0.0%	2.2%	7.6%		22.4%	28.4%
イオンモール沖縄ライカム	2.0%	0.7%	2.3%	2.0%	2.6%	5.6%	4.4%	6.4%	2.6%		38.6%
アメリカンビレッジ	0.5%	0.3%	0.8%	0.6%	3.2%	1.4%	3.3%	2.6%	0.8%	8.9%	

【各エリアにおける周遊割合（4-6月）】

いずれの市内エリアも市外2施設とのつながりが強い

※周遊割合の高い組み合わせ（つながりの強い）は赤色に着色

② 各エリアにおける周遊割合（7-9月）

○7～9月の期間では、コザ運動公園と沖縄アリーナの周遊割合がその他の期間より高い傾向にあった。

○また、プラザハウスと県総合運動公園についても、その他の期間より周遊割合が高い傾向にあった。

コザ運動公園と沖縄アリーナとのつながりが強い傾向	県総合運動公園	コザ運動公園	沖縄アリーナ	沖縄こどもの国	東南植物楽園	プラザハウス	一番街周辺	中の町周辺	グランメールリゾート	イオンモール沖縄ライカム	アメリカンビレッジ
県総合運動公園		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	32.2%	31.7%
コザ運動公園	0.0%		24.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.2%	7.6%	21.8%	26.4%
沖縄アリーナ	0.0%	16.3%		0.0%	0.0%	2.6%	1.3%	8.9%	0.0%	32.1%	53.5%
沖縄こどもの国	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	16.7%	36.2%	0.0%	35.5%	35.5%
東南植物楽園	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	4.1%	0.0%	17.3%	35.5%
プラザハウス	9.2%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%		4.6%	8.6%	3.5%	40.4%	34.0%
一番街周辺	0.0%	0.0%	0.7%	0.9%	0.0%	3.9%		33.5%	0.0%	24.9%	48.8%
中の町周辺	0.0%	2.7%	3.6%	1.4%	0.8%	5.1%	23.6%		1.4%	19.8%	26.5%
グランメールリゾート	0.0%	12.4%	0.0%	0.0%	0.0%	12.9%	0.0%	8.6%		32.2%	55.1%
イオンモール沖縄ライカム	1.5%	1.5%	3.4%	0.4%	0.9%	6.3%	4.6%	5.1%	1.4%		44.2%
アメリカンビレッジ	0.4%	0.5%	1.6%	0.1%	0.5%	1.5%	2.6%	2.0%	0.7%	12.9%	

【各エリアにおける周遊割合（7-9月）】

③ 各エリアにおける周遊割合（10-12月）

○10～12月の期間では、コザ運動公園に訪れた方のうち一番街、中の町周辺にも訪れた割合が高い傾向にあった。（19.4%、15.7%）

コザ運動公園から一番街、中の町に訪れる割合が高い	県総合運動公園	コザ運動公園	沖縄アリーナ	沖縄こどもの国	東南植物楽園	プラザハウス	一番街周辺	中の町周辺	グランメールリゾート	イオンモール沖縄ライカム	アメリカンビレッジ
県総合運動公園		6.7%	6.2%	4.7%	6.6%	0.0%	8.2%	3.5%	0.0%	27.3%	25.8%
コザ運動公園	10.9%		6.1%	2.6%	4.7%	7.9%	19.4%	15.7%	0.0%	21.7%	38.7%
沖縄アリーナ	2.9%	1.7%		6.9%	0.0%	2.0%	5.3%	10.2%	0.6%	20.2%	34.3%
沖縄こどもの国	2.6%	0.9%	8.2%		4.0%	1.6%	5.9%	5.0%	1.3%	25.6%	30.2%
東南植物楽園	1.4%	0.6%	0.0%	1.6%		2.4%	2.9%	0.8%	0.5%	8.4%	32.2%
プラザハウス	0.0%	3.1%	2.8%	1.9%	7.1%		12.4%	22.0%	0.0%	37.2%	49.9%
一番街周辺	2.4%	3.4%	3.3%	3.1%	3.9%	5.7%		47.4%	0.9%	14.8%	31.2%
中の町周辺	0.8%	2.1%	4.8%	2.0%	0.8%	7.7%	36.1%		1.7%	15.2%	28.0%
グランメールリゾート	0.0%	0.0%	1.4%	2.7%	2.3%	0.0%	3.4%	8.4%		36.9%	35.3%
イオンモール沖縄ライカム	2.3%	1.1%	3.6%	3.8%	3.2%	4.9%	4.2%	5.7%	2.8%		39.1%
アメリカンビレッジ	0.6%	0.6%	1.7%	1.3%	3.5%	1.8%	2.5%	3.0%	0.7%	11.0%	

【各エリアにおける周遊割合（10-12月）】

④ 各エリアにおける周遊割合（1-2月）

○1～2月の期間では、県総合運動公園から一番街周辺及び中の町周辺へ訪れた割合がその他の期間より高い傾向にあった。

県総合運動公園から一番街、中の町へ訪れる割合が高い	県総合運動公園	コザ運動公園	沖縄アリーナ	沖縄こどもの国	東南植物楽園	プラザハウス	一番街周辺	中の町周辺	グランメールリゾート	イオンモール沖縄ライカム	アメリカンビレッジ
		0.0%	6.8%	0.0%	5.7%	10.0%	18.0%	24.8%	6.8%	61.7%	34.4%
	0.0%		12.8%	0.0%	5.5%	4.0%	10.4%	12.7%	1.5%	39.0%	21.4%
	3.0%	11.6%		0.0%	2.7%	3.7%	2.7%	11.8%	0.0%	15.9%	23.2%
	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	16.9%	3.5%	0.0%	34.4%	35.6%
	1.0%	2.1%	1.1%	0.0%		3.1%	2.0%	2.1%	0.0%	14.1%	60.1%
	4.6%	3.8%	3.8%	0.0%	7.9%		4.3%	29.6%	0.0%	61.6%	30.2%
	5.7%	6.8%	1.9%	10.6%	3.4%	3.0%		38.6%	0.0%	33.2%	47.7%
	5.2%	5.5%	5.6%	1.4%	2.4%	13.4%	25.4%		0.0%	35.3%	30.1%
	10.6%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		47.6%	23.8%
	3.4%	4.5%	2.0%	3.8%	4.3%	7.5%	5.9%	9.5%	1.7%		34.1%
	0.8%	1.0%	1.2%	1.6%	7.4%	1.5%	3.4%	3.3%	0.3%	13.7%	

【各エリアにおける周遊割合（1-2月）】

## 2-4. 大型イベント・スポーツキャンプ等を対象としたデータ分析（携帯 GPS 調査）

### （1）調査目的

令和3年度の大型イベントやスポーツキャンプ等の観光動向について、KDDI のロケーションアナライザーを用いて、動態把握・分析を実施した。

本調査では国内客を対象とし、市内イベントをプロ野球キャンプ（A グループ）、スポーツ合宿（B グループ）、プロサッカー観戦（C グループ）、プロバスケットボール観戦（D グループ）、その他イベント（E グループ）に分け分析した。各グループでは会場となるエリアの滞在者数・属性の分析を行うとともに周辺エリアへの周遊状況を確認した。

#### 【大型イベント・スポーツキャンプ等を対象としたデータ分析（携帯 GPS 調査）の実施項目】

利用データ	○KDDI の携帯 GPS データ ※KDDI の GPS 調査ツールであるロケーションアナライザーを活用
調査期間	○昨年度より継続している A、B グループは令和3年12月～令和4年2月を調査期間とした。 ○C、D、E グループは各試合・イベントの開催日を調査対象日とした。
対象エリア	<b>【A グループ：プロ野球キャンプ見学者（広島東洋カープ）】</b> ○コザ運動公園（会場）の他、主要ホテル（2～3）、中の町、ゲート通り、パークアベニュー等を対象
	<b>【B グループ：スポーツ合宿参加者】</b> ○コザ運動公園の陸上競技場（会場）、体育館の他、ライカム、アメリカンビレッジ、プラザハウス、ミュージックタウン、自動車道等を対象
	<b>【C グループ：プロサッカー観戦者（FC 琉球）】</b> ○タピック県総ひやごんスタジアム（会場）、泡瀬周辺
	<b>【D グループ：プロバスケットボール観戦者（琉球ゴールデンキングス）】</b> ○沖縄アリーナ（会場）、一番街・中の町周辺
	<b>【E グループ：その他イベント鑑賞者】</b> ○沖縄アリーナ、一番街・中の町周辺
調査対象	○調査対象エリアに一定時間滞在した来街者 ※A・B グループは60分以上、C～E グループは15分以上滞在を対象 ※指定エリアの居住者、勤務者は除く
調査項目	<b>【A・B グループ】</b> ①滞在者数分析 ②滞在者数推移分析 ③属性分析（年代×性別、時間帯別） ④居住地分析 ⑤周遊分析（市内外指定エリアごと） <b>【C・D・E グループ】</b> ①会場と周辺エリアの周遊分析 ②居住地分析

## (2) 調査エリア

### 1) Aグループ（プロ野球（広島東洋カープ）のキャンプ客を対象）

沖縄市にてキャンプを行う広島東洋カープの見学に訪れた同球団のファンの宿泊傾向、市内立ち寄り先を確認することを目的として調査エリアを設定した。なお、令和3年度の広島東洋カープ期間は、令和4年2月15日～2月28日までである。（本調査期間は2月20日までの実施）

Aグループについては、キャンプ利用施設であるコザ運動公園（コザしんきんスタジアム・グリーンフィールド）を中心に分析を行った。

【Aグループ調査エリア】

No.	エリア名	立ち寄り目的の想定
①	コザ運動公園（しんきんスタジアム・グリーンフィールド）	キャンプの見学
②	ホテルニューセンチュリー/サンライズホテル	宿泊
③	ホテルコザ	宿泊
④	中の町周辺	宿泊・飲食・観光
⑤	コザ・ミュージックタウン	飲食・観光
⑥	パークアベニュー・ゲート通り周辺	宿泊・飲食・観光
⑦	プラザハウスショッピングセンター	飲食・観光・買物
⑧	沖縄自動車道（沖縄南）出入口	空港への移動

### 2) Bグループ（スポーツ合宿参加者を対象）

沖縄市にてスポーツ合宿に参加する競技者や観戦者の、合宿や観戦前後における市内外の立ち寄り傾向を確認することを目的として調査エリアを設定した。

Bグループについては、合宿利用施設であるコザ運動公園（陸上競技場）、大会利用施設であるコザ運動公園（体育館）を中心に分析を行った。

【Bグループ調査エリア】

No.	エリア名	立ち寄り目的の想定
①	コザ運動公園（陸上競技場）	合宿練習
②	コザ運動公園（体育館）	大会利用施設
③	イオンモール沖縄ライカム	飲食・観光・買物
④	美浜アメリカンビレッジ	飲食・観光・買物
⑤	プラザハウスショッピングセンター	飲食・観光・買物
⑥	パークアベニュー・ゲート通り周辺	宿泊・飲食・観光
⑦	コザ・ミュージックタウン	飲食・観光
⑧	沖縄自動車道（沖縄南）出入口	空港への移動

### 3) Cグループ（プロサッカー観戦者（FC琉球）を対象）

FC琉球のホーム戦の観戦を目的にタピック県総ひやごんスタジアムに訪れた観戦者を対象として、試合前後の泡瀬周辺エリアでの滞在を確認するために試合開催日を対象として調査エリアを設定した。対象の試合は令和3年4月3日から11月28日までのホーム戦とした。

【Cグループ調査エリア】

No.	エリア名	立ち寄り目的の想定
①	タピック県総ひやごんスタジアム	FC琉球ホーム戦の観戦
②	泡瀬周辺エリア	試合前後の飲食・観光・買物

### 4) Dグループ（プロバスケットボール観戦者（琉球ゴールデンキングス）を対象）

琉球ゴールデンキングスのホーム戦の観戦を目的に沖縄アリーナに訪れた観戦者を対象として、試合前後の一番街・中の町周辺エリアでの滞在を確認するために試合開催日を対象として調査エリアを設定した。対象の試合は令和3年4月21日から令和4年1月3日までのホーム戦とした。

【Dグループ調査エリア】

No.	エリア名	立ち寄り目的の想定
①	沖縄アリーナ	琉球ゴールデンキングスのホーム戦の観戦
②	一番街・中の町周辺エリア	試合前後の飲食・観光・買物

### 5) Fグループ（その他イベント鑑賞者を対象）






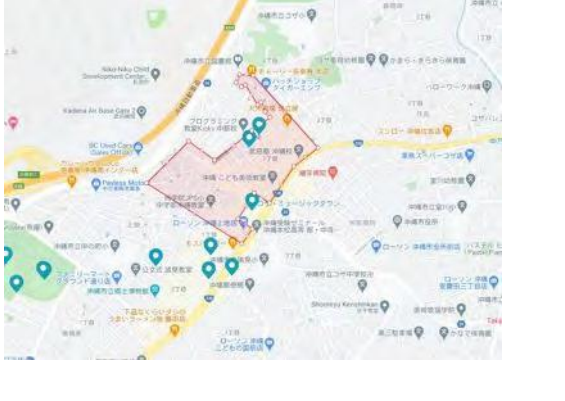


沖縄アリーナにて開催されたイベント鑑賞を目的に訪れた方を対象として、イベント前後の一番街・中の町周辺エリアでの滞在を確認するためにイベント開催日を対象として調査エリアを設定した。

【Eグループ調査エリア】









No.	エリア名	立ち寄り目的の想定
①	沖縄アリーナ	沖縄アリーナでのイベント観戦
②	一番街・中の町周辺エリア	飲食・観光・買物



【Aグループ（プロ野球（広島東洋カープ））のキャンプ客を対象）調査エリア位置図】

<p>コザ運動公園（しんきんスタジアム・グリーンフィールド）</p>	<p>ホテルニューセンチュリー/サンライズホテル</p>
	
<p>ホテルコザ</p>	<p>中の町周辺</p>
	
<p>コザ・ミュージックタウン</p>	<p>パークアベニュー・ゲート通り周辺</p>
	
<p>プラザハウスショッピングセンター</p>	<p>沖縄自動車道（沖縄南）出入口</p>
	

【Bグループ（スポーツ合宿参加者を対象）調査エリア位置図】

<p>コザ運動公園（陸上競技場）</p>	<p>コザ運動公園（体育館）</p>
	
<p>イオンモール沖縄ライカム</p>	<p>美浜アメリカンビレッジ</p>
	
<p>プラザハウスショッピングセンター</p>	<p>パークアベニュー・ゲート通り周辺</p>
	
<p>コザ・ミュージックタウン</p>	<p>沖縄自動車道（沖縄南）出入口</p>
	

【Cグループ（プロサッカー観戦目的（FC琉球））調査エリア位置図】



【Dグループ（プロバスケットボール観戦目的（キングス））及びEグループその他イベント鑑賞者調査エリア位置図】



### (3) 調査結果

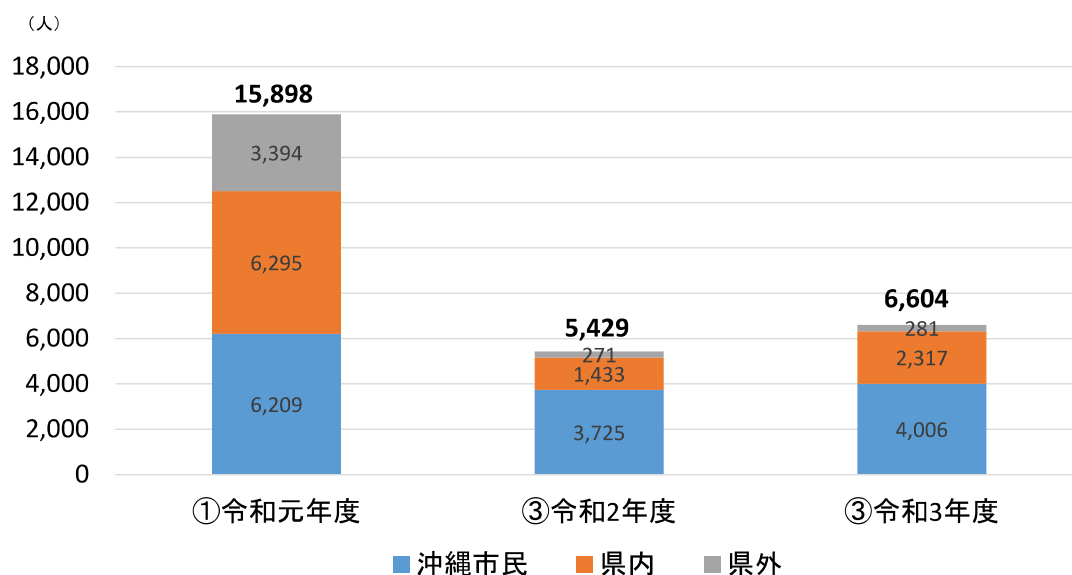
#### 1) Aグループ（プロ野球（広島東洋カープ）のキャンプ客を対象）の動向

##### ①キャンプ会場における滞在者数の年度比較

○広島東洋カープがキャンプを行っているコザ運動公園（コザしんきんスタジアム・グリーンフィールド）における過去3年分の12月から翌2月末までの滞在者数を以下に示す。

○令和2年度については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から見学なしの処置がとられたため、大きく減少している。特に県外の滞在者数については271人と前年度の1割以下と大きく減少している。

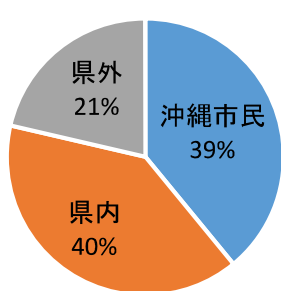
○令和3年度については、制限付きで見学可能となっている状況であるためか令和2年度より微増している状況である。



【キャンプ会場における滞在者数の推移（直近3カ年）】

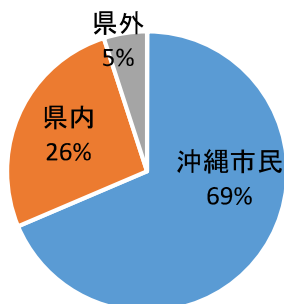
## ②キャンプ会場における滞在者の居住地別の割合

○キャンプ会場（コザ運動公園（コザしんきんスタジアム・グリーンフィールド））の滞在者の居住地別の割合をみるとコロナ禍前は県外が約 20%であるのに対し、コロナ禍（令和2年度及び令和3年度）は 4%程度である。



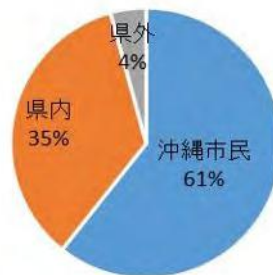
N=15,898

【令和元年度の居住地割合】



N =5,429

【令和2年度の居住地割合】



N =6,604

【令和3年度の居住地割合】

## ③キャンプ会場における滞在者のうち県外居住者の詳細

○コロナ禍前（令和元年度）においては、キャンプ会場における滞在者の県外居住者の割合は広島県が最も多く約 3 割程度であった。

○令和3年度、広島県は県外全体のうち 9%であり、最も多いのは福岡県の 31%となっている。

1	広島県	1,231	36%
2	大阪府	361	11%
3	愛知県	214	6%
4	秋田県	177	5%
5	兵庫県	165	5%
6	山口県	159	5%
7	神奈川県	154	5%
8	その他	933	27%
	県外全体	3,394	100%

【令和元年度の  
県外居住地割合】

1	秋田県	222	82%
2	愛知県	31	11%
3	広島県	18	7%
	県外全体	271	100%

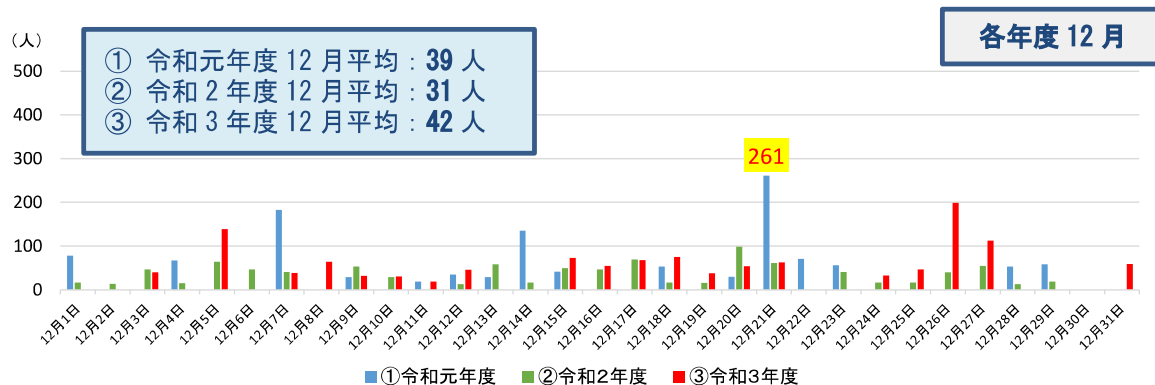
【令和2年度の  
県外居住地割合】

1	福岡県	86	31%
2	大阪府	65	23%
3	愛知県	59	21%
4	広島県	26	9%
5	千葉県	25	9%
6	兵庫県	20	7%
	県外全体	281	100%

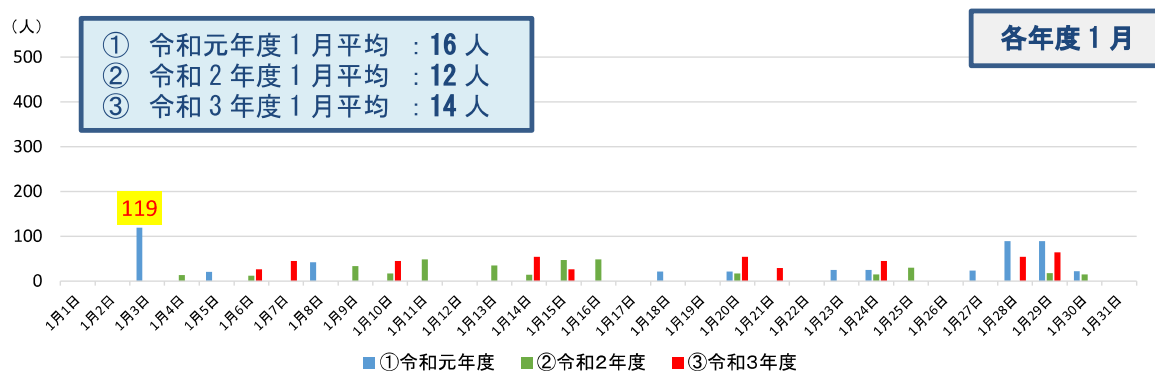
【令和3年度の  
県外居住地割合】

#### ④キャンプ会場における滞在者の日別推移

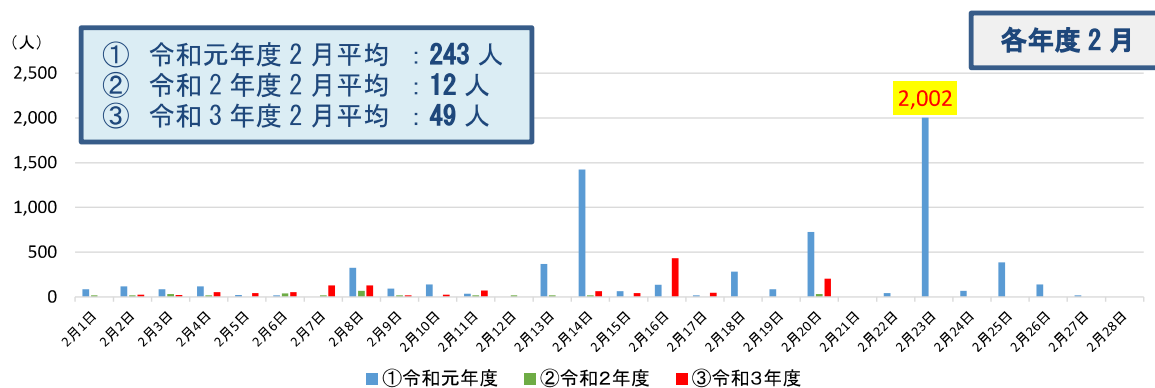
○キャンプ会場における各年度の12月、1月、2月毎の滞在者の日別推移を以下に示す。  
 ○令和元年度の広島東洋カープのキャンプ開催期間中では、オープン戦やイベントが実施される日は、1日2,000人前後の滞在が確認できた。  
 ○令和3年度（棒グラフ赤色）は、全期間通じて10～30人程度の滞在のみとなっている。



【キャンプ会場における滞在者数の日別推移（直近3カ年のうち12月）】



【キャンプ会場における滞在者数の日別推移（直近3カ年のうち1月分）】



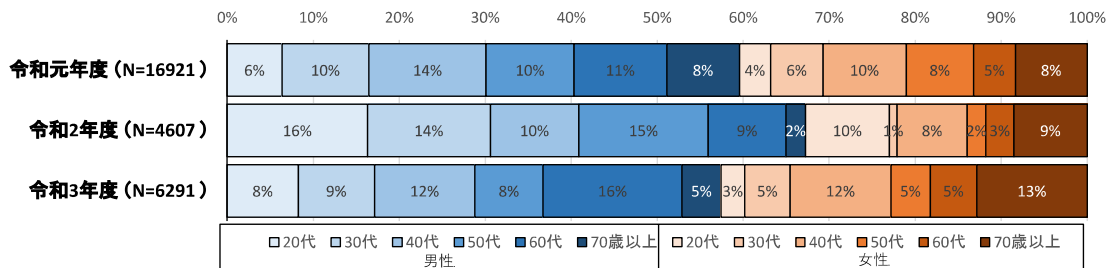
【キャンプ会場における滞在者数の日別推移（直近3カ年のうち2月分）】

⑤キャンプ会場における性別×年代別の滞在者数

- キャンプ会場における性別・年代別の滞在者数をみると、令和3年度は60代男性がもっと多く16%となっている。
- 令和2年度は男性の割合がその他の年度より高い。
- 令和元年度は40代男性が多く、次いで60代男性、30代男性が続く。



【性別×年代別の滞在者数】

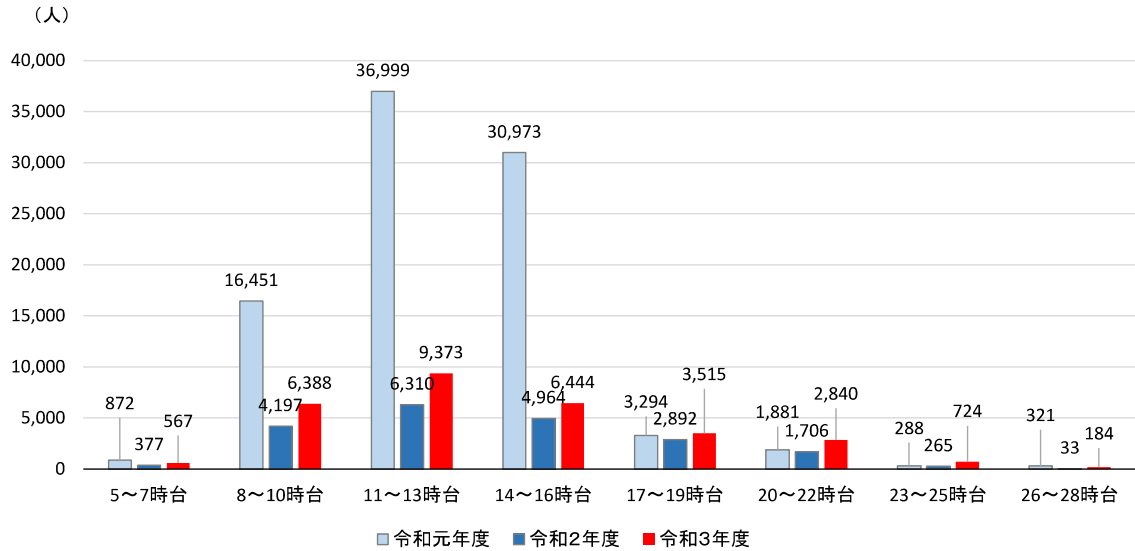


【性別×年代別の滞在者数の割合】

⑥キャンプ会場における滞在者数の時間帯別推移

○キャンプ会場における各年度の時間帯別の滞在者数を以下に示す。コロナ禍前の令和元年度はピークの時間帯である 11～13 時は約 3.5～3.7 万人の滞在者数であるが、令和3年度は5分の一程度の約 6 千人の滞在者数に留まる。

○17 時以降の滞在者数はいずれの年度も 1 万人以下の滞在者数となっている。

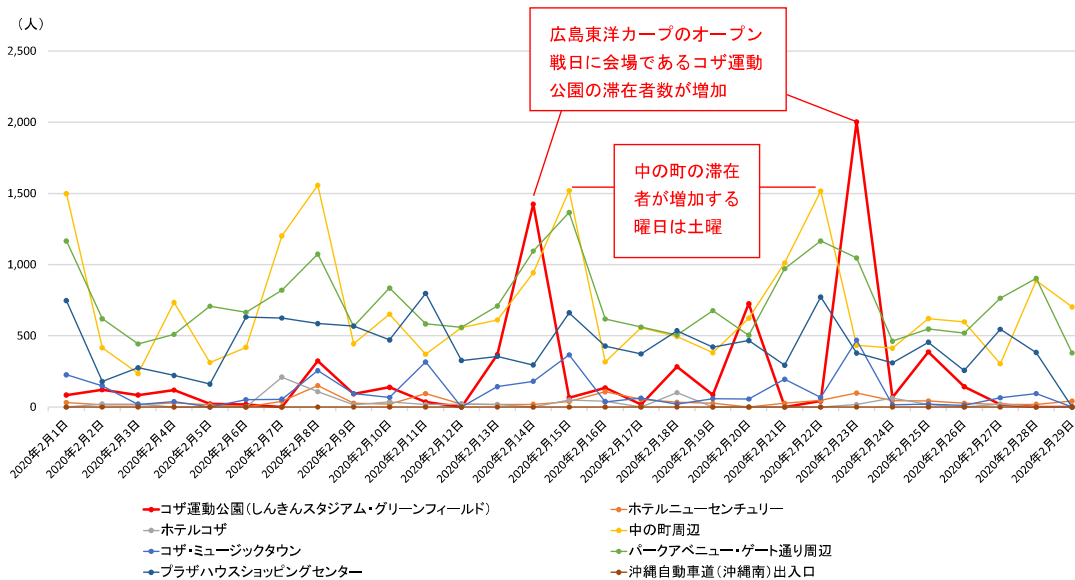


【時間帯別の滞在者数】

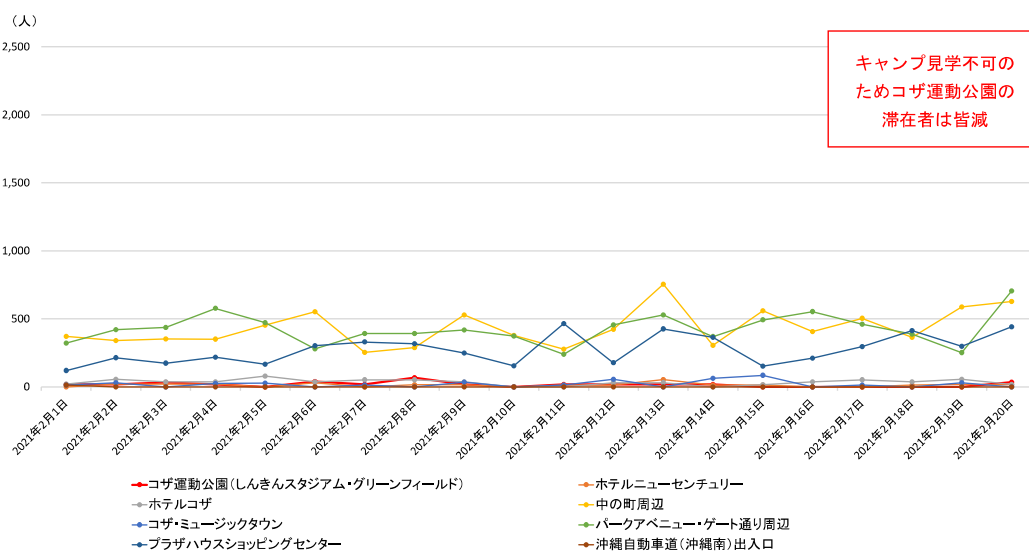


### ⑦周辺施設の滞在者数の日別推移

○各年度の2月のみを対象として、キャンプ会場（コザ運動公園（コザしんきんスタジアム・グリーンフィールド））を含む、市内外7施設・エリアの滞在者数の日別推移を以下に示す。  
 ○令和元年度ではオープン戦が開催された2月23日にキャンプ会場の滞在が多くなっている。令和2年度は見学禁止であったため滞在はほぼ確認できなかった。

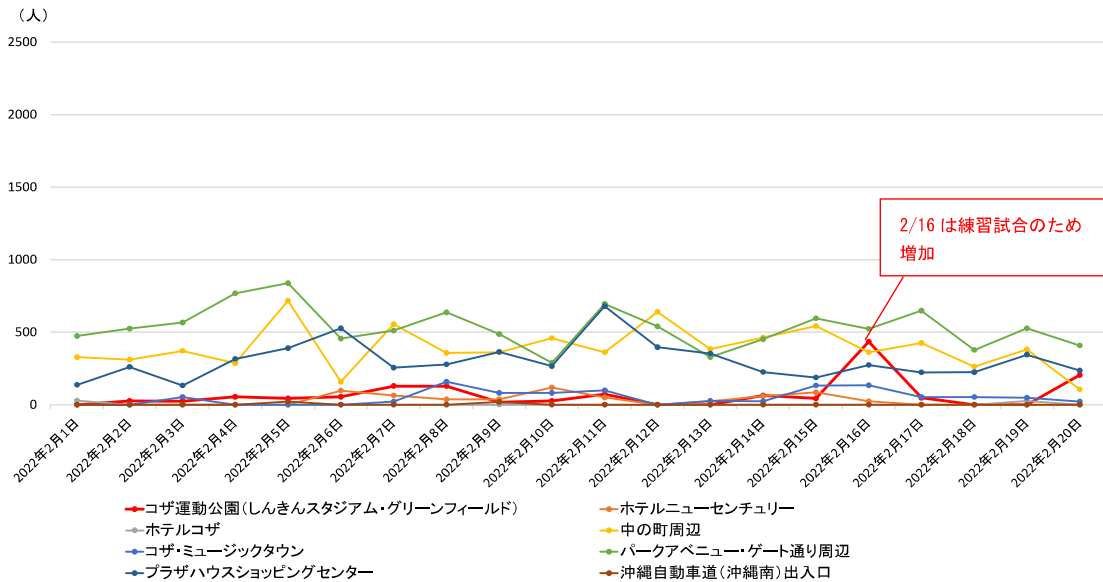


### 【令和元年度（令和2年2月）の周辺施設を含む日別滞在者数推移】



### 【令和2年度（令和3年2月）の周辺施設を含む日別滞在者数推移】

○令和3年度は調査対象の全施設・エリアの滞在者数は減少している。2月16日はコザ運動公園（コザしんきんスタジアム・グリーンフィールド）にて練習試合（対 横浜 DeNA）であったため、来場が増えている。



【令和3年度（令和4年2月）の周辺施設を含む日別滞在者数推移】

⑧キャンプ会場における周辺施設への周遊状況（県外客のみ）

○各エリアの滞在者数（県外客のみ）に対する周遊者の割合について以下に示す。

※例：令和3年度（12月～2月）のコザ運動公園の滞在者（459人）のうちホテルニューセンチュリーに周遊した方（周遊者）の割合は8.5%。なお、キャンプ会場であるコザ運動公園に滞在した方は赤字にて表示。

○令和元年度のコザ運動公園（コザ運動公園）における各施設への周遊状況をみると中の町周辺、パークアベニュー・ゲート通り周辺への周遊割合が高いことが確認できた。

○令和2年度はキャンプ会場への滞在者が大幅に減少していることに留意が必要だが、ホテルコザ、中の町周辺、プラザハウスにおいて周遊割合が高くなっている。

	滞在者数 (県外)	コザ運動公園 (しんきんスタジアム・ グリーンフィールド)	ホテル ニューセン チュリー	ホテルコザ	中の町周辺	コザ・ミュー ジックタウン	パークアベ ニュー・ゲ ート通り周辺	プラザハウ スショッピング センター	沖縄自動車 道(沖縄南) 出入口
<b>コザ運動公園(しんきんスタジアム・グリーンフィールド)</b>	<b>4,283</b>		<b>2.0%</b>	<b>6.1%</b>	<b>9.9%</b>	<b>2.8%</b>	<b>9.8%</b>	<b>2.6%</b>	<b>0.0%</b>
ホテルニューセンチュリー	1,611	5.3%		0.0%	47.9%	1.1%	31.1%	1.7%	0.0%
ホテルコザ	873	29.9%	0.0%		95.3%	7.7%	24.6%	4.4%	0.0%
中の町周辺	6,648	6.3%	11.6%	12.5%		7.3%	20.6%	4.3%	0.0%
コザ・ミュージックタウン	1,926	6.3%	0.9%	3.5%	25.3%		53.2%	1.6%	0.0%
パークアベニュー・ゲート通り周辺	7,752	5.4%	6.5%	2.8%	17.7%	13.2%		5.3%	0.0%
プラザハウスショッピングセンター	3,142	3.5%	0.9%	1.2%	9.1%	1.0%	13.1%		0.0%
沖縄自動車道(沖縄南)出入口	94	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

【令和元年度（12月～2月）における県外滞在者の周遊分析】

	滞在者数 (県外)	コザ運動公園 (しんきんスタジアム・ グリーンフィールド)	ホテル ニューセン チュリー	ホテルコザ	中の町周辺	コザ・ミュー ジックタウン	パークアベ ニュー・ゲ ート通り周辺	プラザハウ スショッピング センター	沖縄自動車 道(沖縄南) 出入口
<b>コザ運動公園(しんきんスタジアム・グリーンフィールド)</b>	<b>126</b>		<b>0.0%</b>	<b>14.3%</b>	<b>14.3%</b>	<b>0.0%</b>	<b>0.0%</b>	<b>14.3%</b>	<b>0.0%</b>
ホテルニューセンチュリー	596	0.0%		19.8%	36.7%	0.0%	15.8%	2.3%	0.0%
ホテルコザ	568	3.2%	20.8%		79.2%	0.0%	39.6%	8.3%	0.0%
中の町周辺	2,547	0.7%	8.6%	17.7%		1.4%	26.5%	3.8%	1.6%
コザ・ミュージックタウン	102	0.0%	0.0%	0.0%	35.3%		35.3%	0.0%	0.0%
パークアベニュー・ゲート通り周辺	2,896	0.0%	3.2%	7.8%	23.3%	1.2%		2.1%	1.5%
プラザハウスショッピングセンター	1,318	1.4%	1.1%	3.6%	7.4%	0.0%	4.7%		0.0%
沖縄自動車道(沖縄南)出入口	54	0.0%	0.0%	0.0%	77.8%	0.0%	77.8%	0.0%	

【令和2年度（12月～2月）における県外滞在者の周遊分析】

○令和3年度についてはパークアベニュー、中の町周辺、ホテルニューセンチュリーへの周遊割合が高くなっている。

	滞在者数 (県外)	コザ運動公園(しんきんスタジアム・グリーンフィールド)	ホテルニューセンチュリー/サンライズホテル	ホテルコザ	中の町周辺	コザ・ミュージックタウン	パークアベニュー・ゲート通り周辺	プラザハウスショッピングセンター	沖縄自動車道(沖縄南)出入口
コザ運動公園(しんきんスタジアム・グリーンフィールド)	459		8.5%	0.0%	13.3%	5.9%	25.3%	0.0%	0.0%
ホテルニューセンチュリー/サンライズホテル	833	4.7%		10.7%	76.0%	7.3%	38.3%	17.9%	0.0%
ホテルコザ	450	0.0%	19.8%		100.0%	8.4%	50.2%	0.0%	0.0%
中の町周辺	3,516	1.7%	18.0%	12.8%		1.7%	20.1%	8.4%	0.0%
コザ・ミュージックタウン	262	10.3%	23.3%	14.5%	22.9%		45.4%	0.0%	0.0%
パークアベニュー・ゲート通り周辺	3,980	2.9%	8.0%	5.7%	17.7%	3.0%		0.5%	0.0%
プラザハウスショッピングセンター	1,546	0.0%	9.6%	0.0%	19.1%	0.0%	1.2%		0.0%
沖縄自動車道(沖縄南)出入口	0	—	—	—	—	—	—	—	

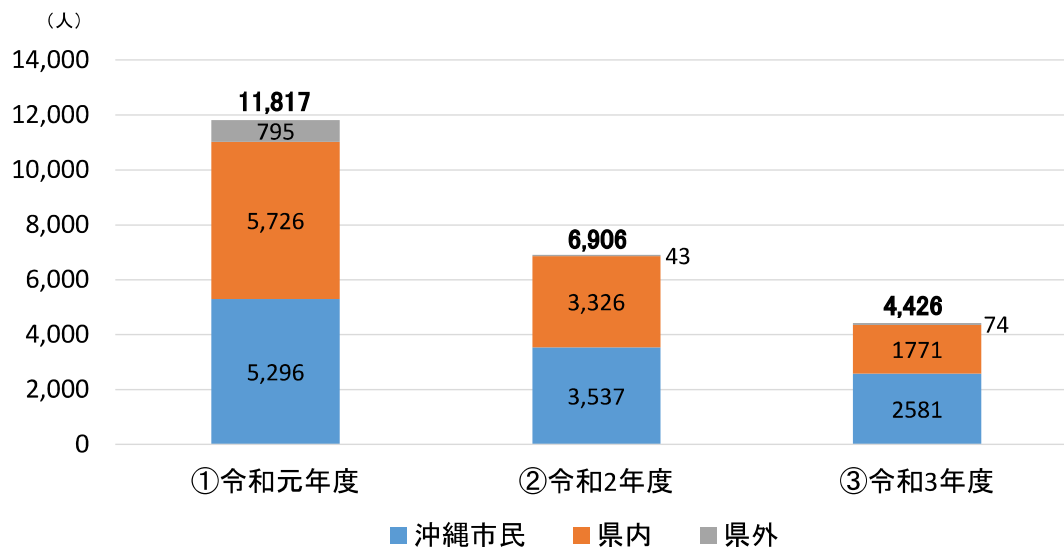
スタジアムに訪れた方のうち 25.3%がパークアベニューにも滞在

【令和3年度（12月～2月）における県外滞在者の周遊分析】

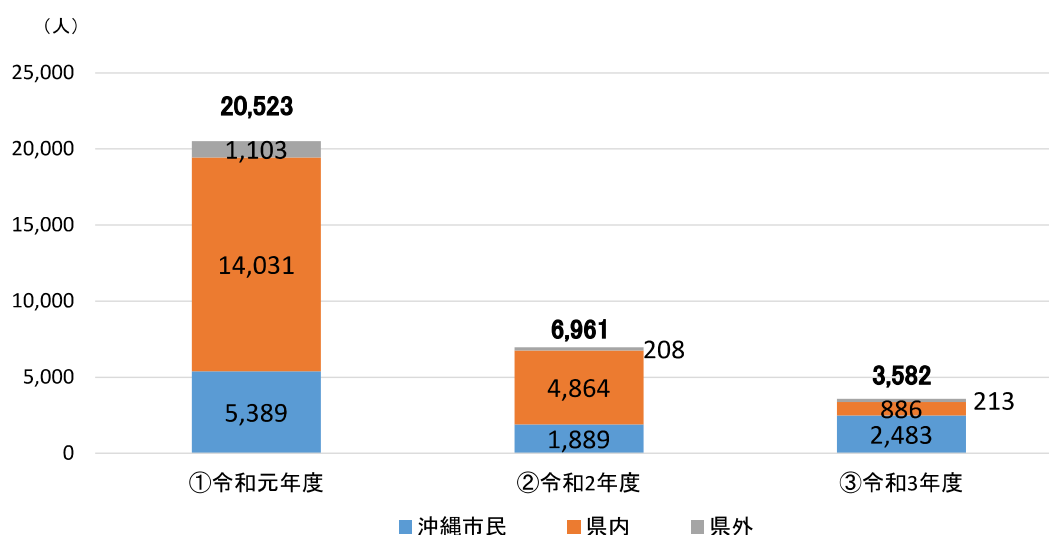
## 2) Bグループ（スポーツ合宿参加者を対象）の動向

### ①合宿利用施設・大会利用施設における滞在者数の年度比較

- 例年、合宿利用施設であるコザ運動公園（陸上競技場）、大会利用施設であるコザ運動公園（体育館）の直近3年分の12月から翌2月末までの滞在者数の推移を以下に示す。
- 過去3年では、令和元年度が陸上競技場（合宿利用施設）、体育館（大会利用施設）の滞在者数が最も多かった。
- 令和3年度は、両施設とも令和元年度より低く、特に体育館の減少が顕著であった。



【合宿利用施設：コザ運動公園（陸上競技場）の滞在者数の推移（直近3カ年）】



【大会利用施設：コザ運動公園（体育館）の滞在者数の推移（直近3カ年）】

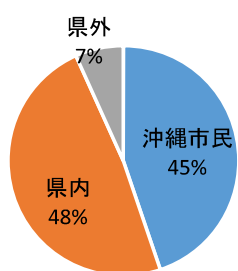
②合宿利用施設・大会利用施設における滞在者の居住地別の割合

○各年度の両施設の滞在者数の居住地別の割合をみると、県外居住者の割合は、10%未満となっている。

○特に令和2年度の県外の割合は両施設とも令和元年度より減少し、1%程度となっている。

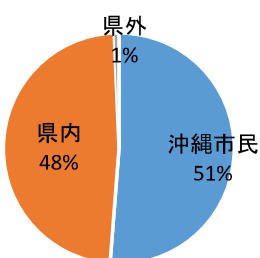
○令和3年度の県外の居住地の割合は陸上競技場は令和2年度より1pt増加、体育館は3pt増加している。

■合宿利用施設：コザ運動公園（陸上競技場）



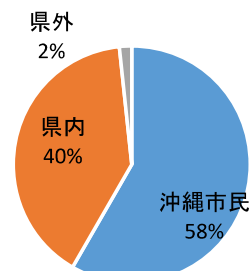
N=11,817

【令和元年度の居住地割合】



N=6,906

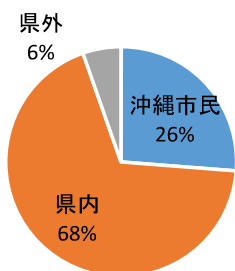
【令和2年度の居住地割合】



N=4,426

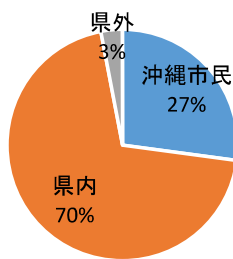
【令和3年度の居住地割合】

■大会利用施設：コザ運動公園（体育館）



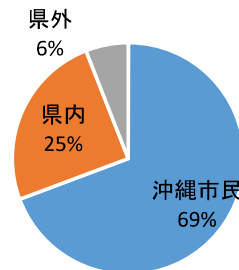
N=20,523

【令和元年度の居住地割合】



N = 6,961

【令和2年度の居住地割合】



N=3,582

【令和3年度の居住地割合】

③合宿利用施設・大会利用施設の滞在者のうち県外居住者の詳細

○陸上競技場の滞在者のうち県外居住者の詳細をみると、令和元年度は岩手県、令和2年度は長野県、令和3年度は東京都と各年度の首位は異なる状況であった。首位以下についても3年間のなかで傾向はみられなかった。

○令和2年度以降は東京都の割合が高い傾向である。

■合宿利用施設：コザ運動公園（陸上競技場）

1	岩手県	277	35%
2	岐阜県	147	18%
3	愛知県	94	12%
4	神奈川県	87	11%
5	東京都	77	10%
6	埼玉県	76	10%
7	千葉県	37	5%
	県外全体	795	100%

【令和元年度の  
県外居住地割合】

1	長野県	28	65%
2	東京都	15	35%
	県外全体	43	100%

【令和2年度の  
県外居住地割合】

1	東京都	74	100%
	県外全体	74	100%

【令和3年度の  
県外居住地割合】

■大会利用施設：コザ運動公園（体育館）

1	愛知県	290	26%
2	東京都	214	19%
3	福岡県	161	15%
4	神奈川県	151	14%
5	千葉県	117	11%
6	大阪府	43	4%
7	埼玉県	37	3%
8	その他	90	8%
	県外全体	1,103	100%

【令和元年度の  
県外居住地割合】

1	埼玉県	83	40%
2	東京都	55	26%
3	長野県	28	13%
4	大阪府	16	8%
5	広島県	15	7%
6	北海道	11	5%
7	青森県	0	0%
8	その他	0	0%
	県外全体	208	100%

【令和2年度の  
県外居住地割合】

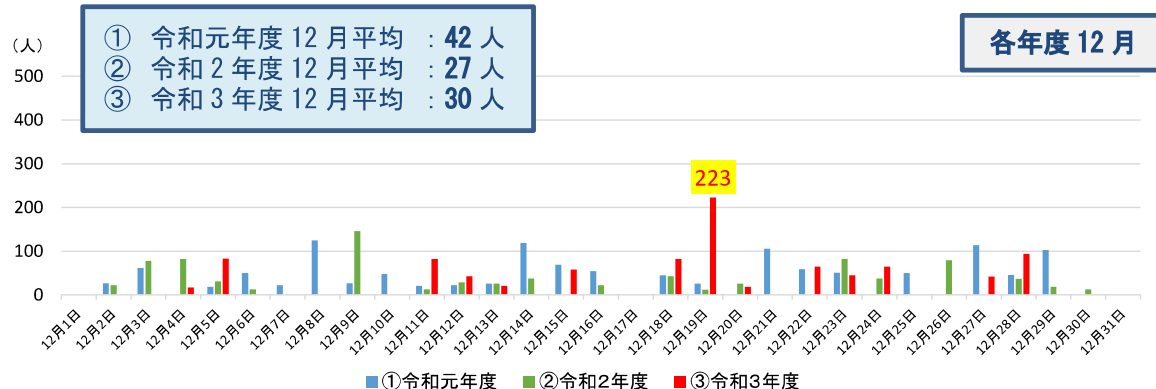
1	東京都	123	58%
2	広島県	90	42%
	県外全体	213	100%

【令和3年度の  
県外居住地割合】

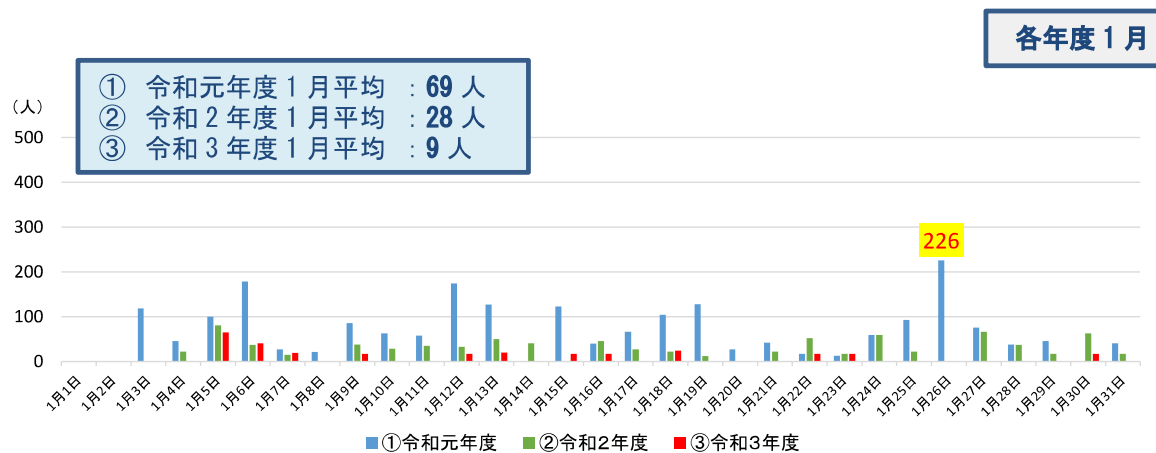
④合宿利用施設・大会利用施設における滞在者の日別推移

○陸上競技場（合宿利用施設）における各年度、各月の日別推移を以下に示す。  
○令和元年度は週末等に滞在者が増加する傾向にあったが、令和3年度はほぼ一定である。

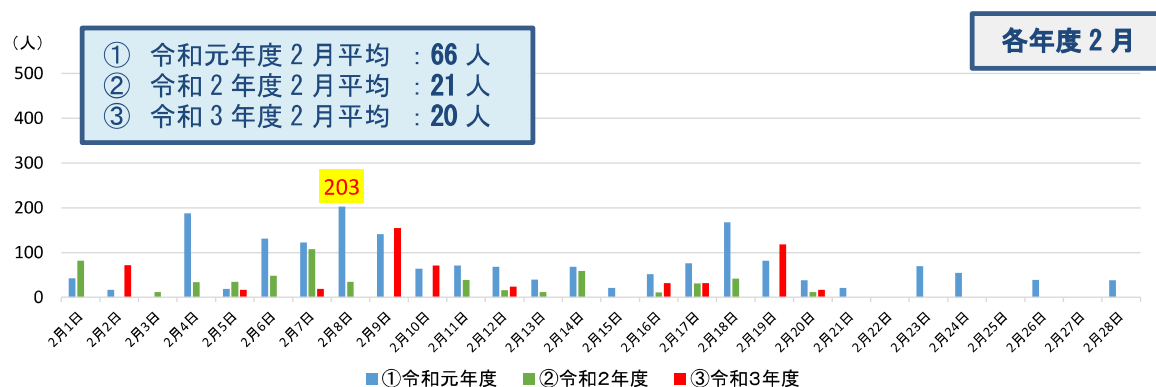
■合宿利用施設：コザ運動公園（陸上競技場）



【滞在者数の日別推移（直近3カ年のうち12月）】



【滞在者数の日別推移（直近3カ年のうち1月分）】

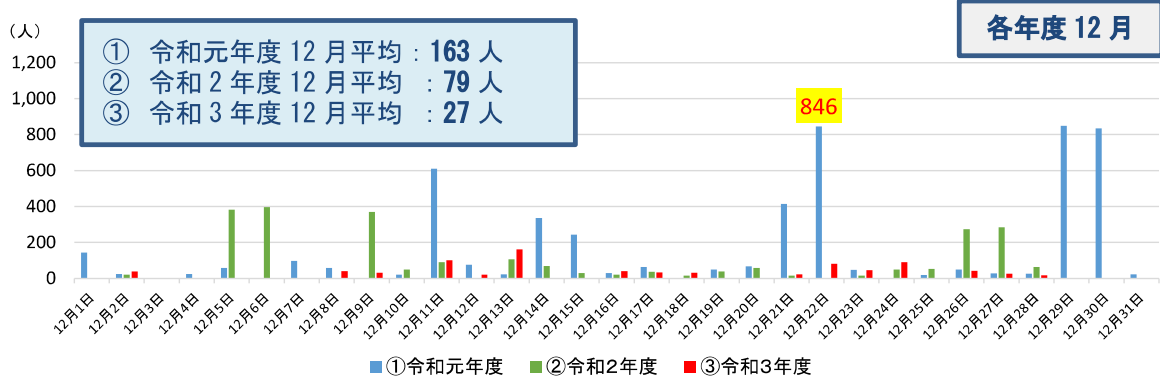


【滞在者数の日別推移（直近3カ年のうち2月分）】

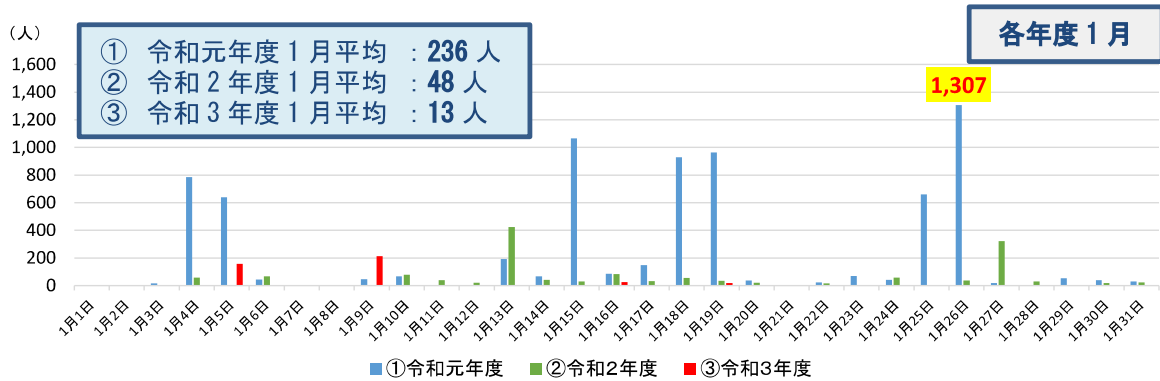


○体育館（大会利用施設）における各年度、各月の日別推移を以下に示す。  
 ○令和元年度は週末等に滞在者が 1,000 人前後、増加する傾向にあったが、令和2年度及び令和3年度は 200 人前後となっている。

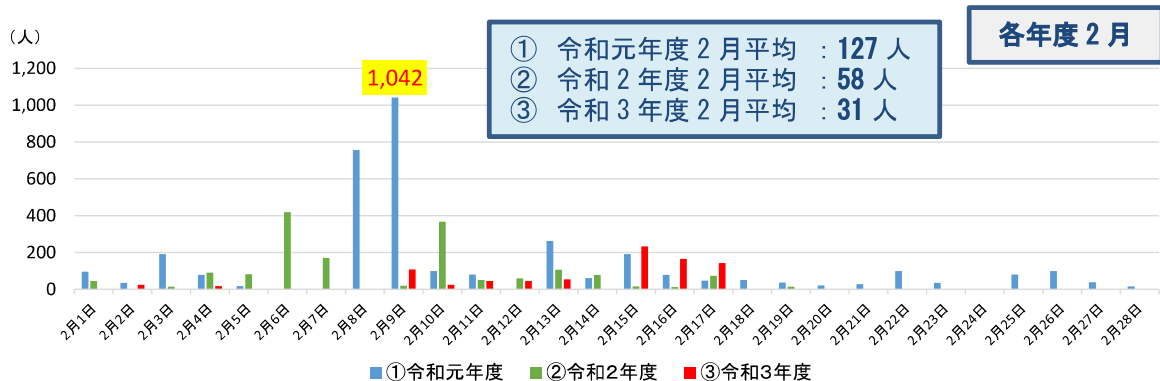
■大会利用施設：コザ運動公園（体育館）



【滞在者数の日別推移（直近 3 カ年のうち 12 月）】



【滞在者数の日別推移（直近 3 カ年のうち 1 月分）】



【滞在者数の日別推移（直近 3 カ年のうち 2 月分）】

⑤合宿利用施設・大会利用施設における性別×年代別の滞在者数

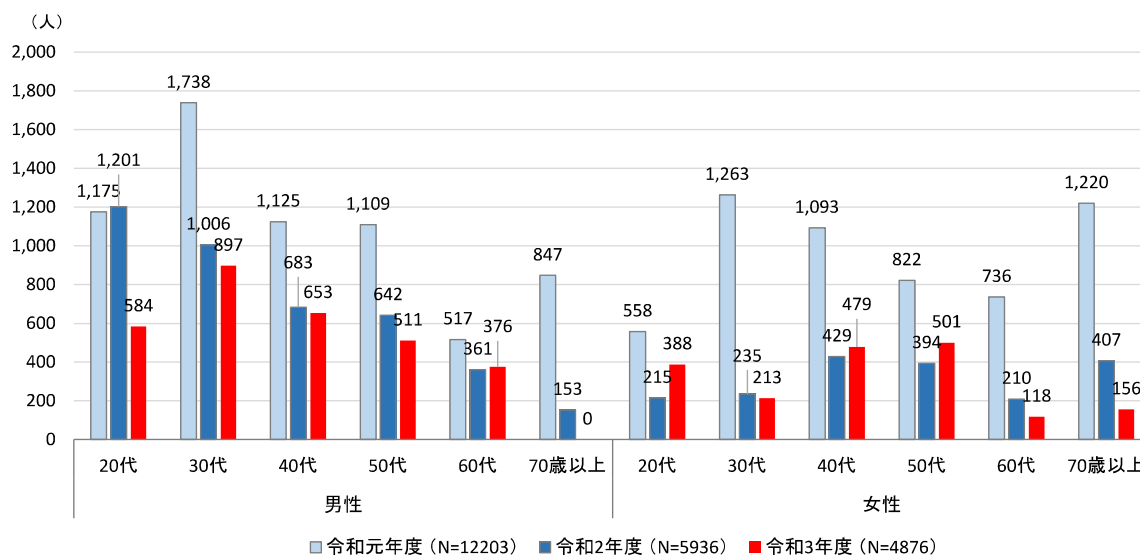
○各年度の陸上競技場（合宿利用施設）の性別・年代別の滞在者数を以下に示す。

○令和3年度は30代男性が最も高い。

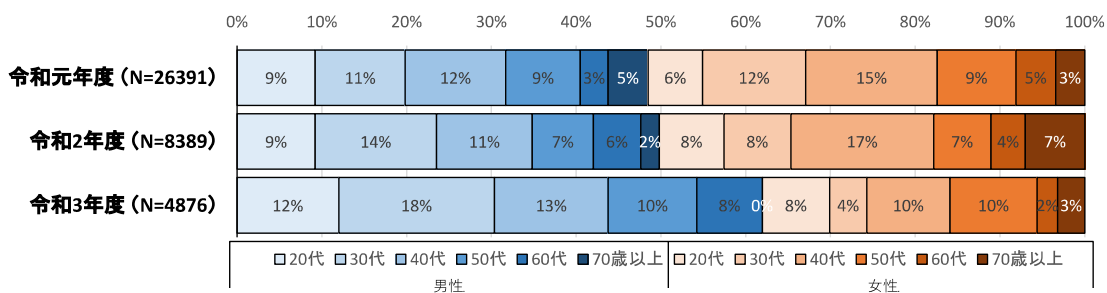
○令和3年度は令和2年度より60代男性、20代、40代、50代の女性が多く訪れている。一方でその他属性の滞在は少ない。

○令和元年度は、30代男性や女性の滞在者数が令和2年度より多く訪れている。イベント等により令和元年度以前は幅広い年代・性別が訪れていたと推察される。

■合宿利用施設：コザ運動公園（陸上競技場）



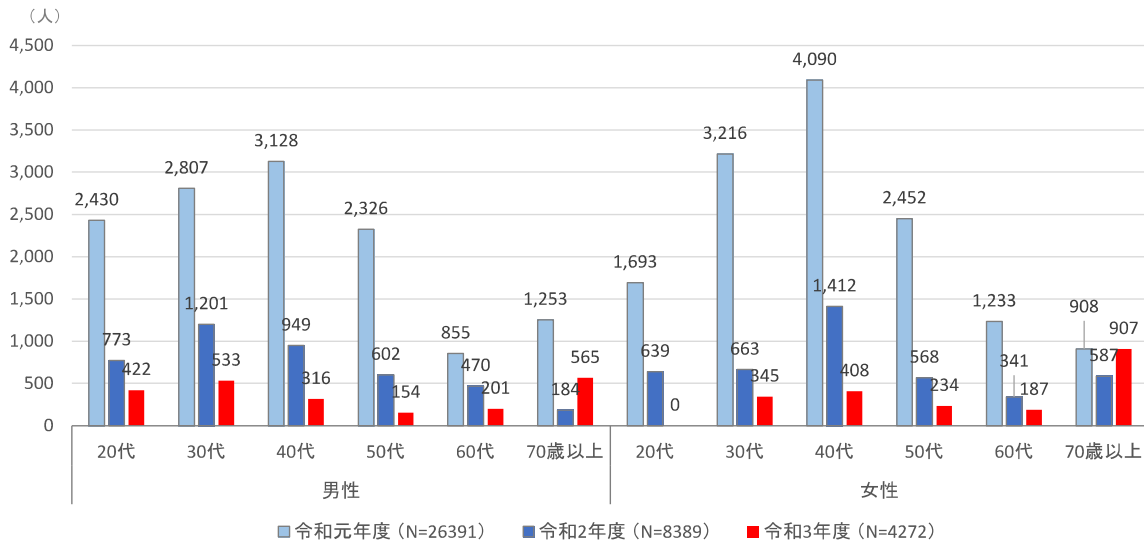
【性別×年代別の滞在者数】



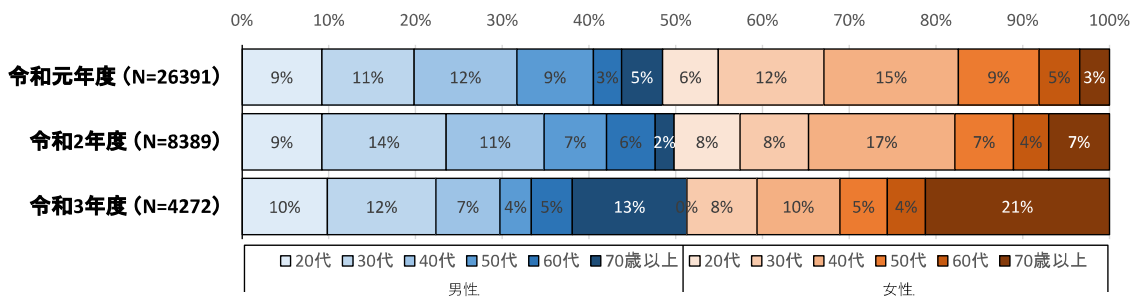
【性別×年代別の滞在者数の割合】

○体育館（大会利用施設）の性別・年代別の滞在者数を以下に示す。  
 ○令和3年度については、70歳以上以外の属性は令和2年度より滞在者数が少ない。

■大会利用施設：コザ運動公園（体育館）



【性別×年代別の滞在者数】

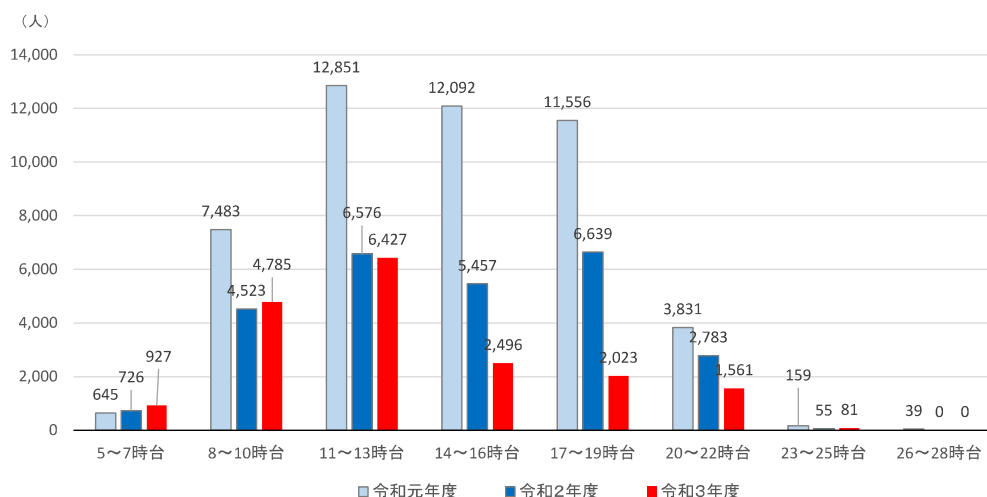


【性別×年代別の滞在者数の割合】

⑥合宿利用施設・大会利用施設における滞在者数の時間帯別推移

■合宿利用施設：コザ運動公園（陸上競技場）

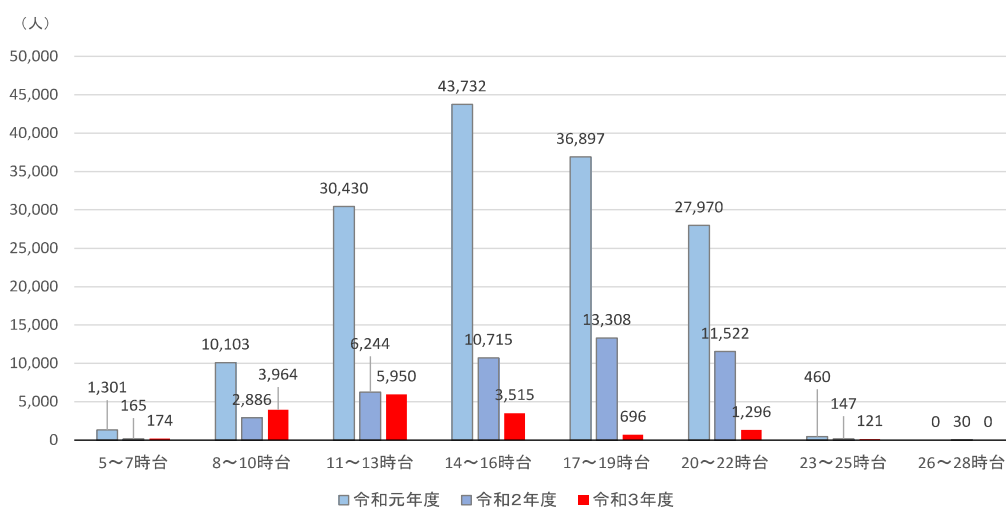
○陸上競技場における滞在者の時間帯別推移を以下に示す。  
 ○令和3年度については、7～13時は令和2年度と同程度の滞在者数であるが、その他の時間帯は令和2年度より減少している。  
 ○コロナ禍前の令和元年度と比較するとピーク時である11～13時では約半減している。



【時間帯別の滞在者数】

■大会利用施設：コザ運動公園（体育館）

○体育館における滞在者の時間帯別推移を以下に示す。  
 ○令和3年度は8～10時台は令和2年度を超えているが、その他の時間帯は令和2年度より少ない状況である。



【時間帯別の滞在者数】

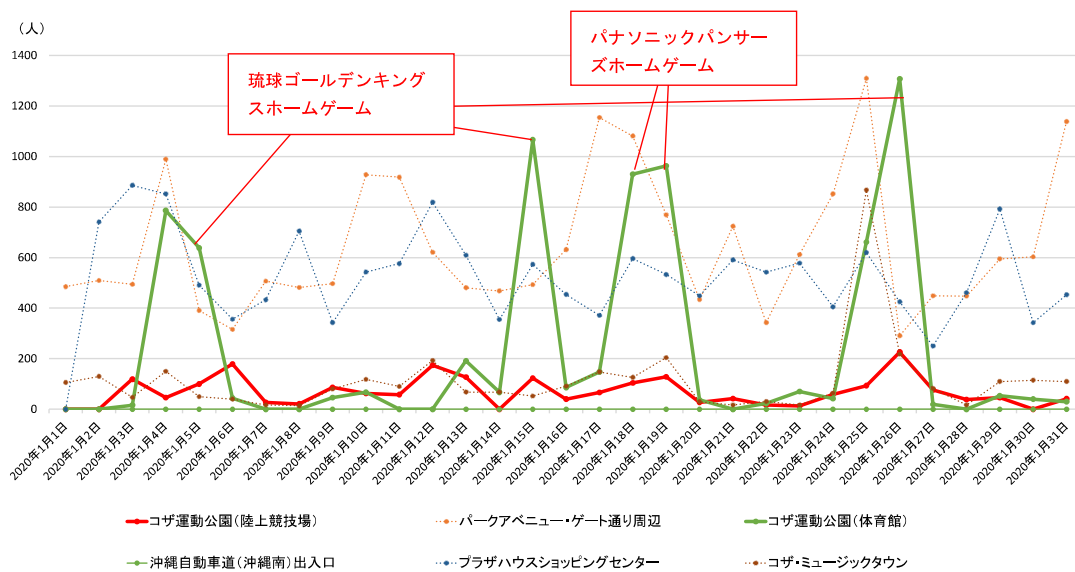
⑦合宿利用施設・大会利用施設における時間帯別の滞在者数について

○コロナ前（令和元年度）に滞在者が多かった1月を対象として、周辺施設を含めた日別推移を以下に示す。

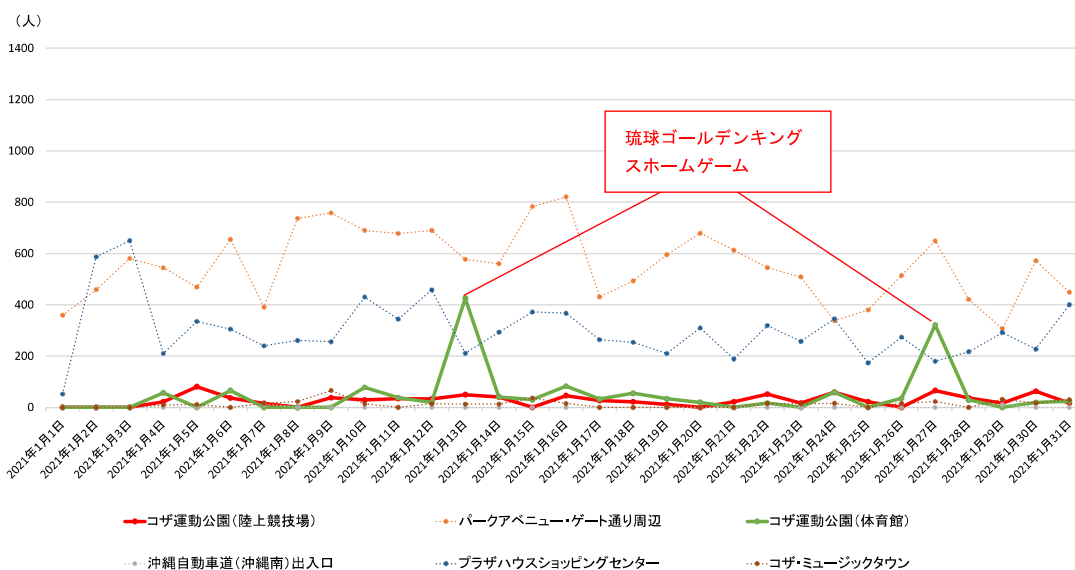
○令和元年度のコザ運動公園（体育館）の滞在者は多い日で、600～1,300人程度となっている。

令和2年度は滞在者の多い日では400人程度となっている。

○令和元年度・令和2年度の滞在者の多い日は琉球ゴールデンキングスやパナソニックパンサーズのホームゲームの開場として使用されている。



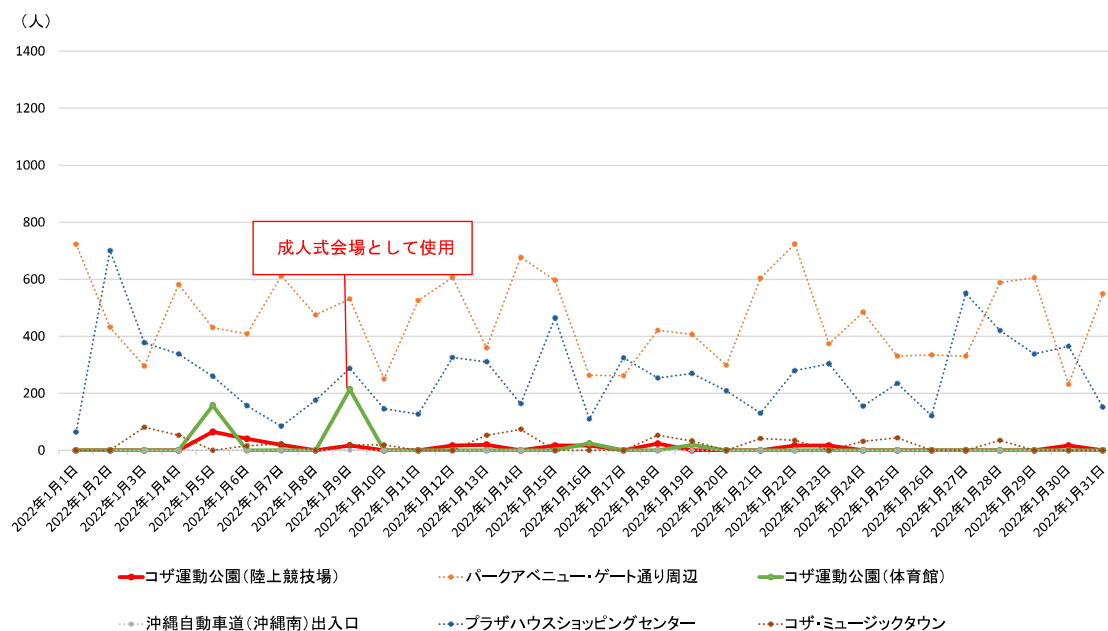
【令和元年度（令和2年1月）の周辺施設を含む日別滞在者数推移】



【令和2年度（令和3年1月）の周辺施設を含む日別滞在者数推移】

○令和3年度は滞在者の多い日は2日に留まっており200人程度となっており令和元年度を下回っている状況である。

○また、令和3年度の滞在者の多い日は成人式会場として使用されている。



【令和3年度（令和4年1月）の周辺施設を含む日別滞在者数推移】

⑧周辺施設への周遊状況について（県外客のみ）

○各エリアの滞在者数（県外客のみ）に対する周遊者の割合について以下に示す。

※例：令和3年度（12月～2月）のコザ運動公園（体育館）の滞在者（216人）のうち美浜アメリカンビレッジに周遊した方（周遊者）の割合は56.0%。なお、宿泊地であるコザ運動公園（陸上競技場、体育館）は赤字にて表示。

○令和元年度の陸上競技場、体育館はイオンモール沖縄ライカム、美浜アメリカンビレッジへの周遊が多い。

	滞在者数 (県外)	コザ運動公園 (陸上競技場)	コザ運動公園 (体育館)	美浜アメリカ ンビレッジ	イオンモー ル沖縄ライカ ム	パークアベ ニュー・ゲー ト通り周辺	沖縄自動車 道(沖縄南) 出入口	ブラザハウ スショッピング センター	コザ・ミュー ジックタウン
コザ運動公園(陸上競技場)	711		27.4%	41.4%	21.2%	38.1%	0.0%	7.6%	10.8%
コザ運動公園(体育館)	1,333	14.6%		13.7%	25.5%	15.8%	1.8%	4.1%	5.8%
美浜アメリカンビレッジ	100,580	0.3%	0.2%		10.8%	1.5%	0.0%	0.6%	0.4%
イオンモール沖縄ライカム	39,791	0.4%	0.9%	27.3%		3.7%	0.0%	2.8%	1.2%
パークアベニュー・ゲート通り周辺	7,752	3.5%	2.7%	19.6%	18.8%		0.0%	5.3%	13.2%
沖縄自動車道(沖縄南)出入口	94	0.0%	25.5%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%
ブラザハウスショッピングセンター	3,142	1.7%	1.7%	19.2%	35.1%	13.1%	0.0%		1.0%
コザ・ミュージックタウン	1,926	4.0%	4.0%	18.8%	25.2%	53.2%	0.0%	1.6%	

【令和元年度（12月～2月）における県外滞在者の周遊分析】

	滞在者数 (県外)	コザ運動公園 (陸上競技場)	コザ運動公園 (体育館)	美浜アメリカ ンビレッジ	イオンモー ル沖縄ライカ ム	パークアベ ニュー・ゲー ト通り周辺	沖縄自動車 道(沖縄南) 出入口	ブラザハウ スショッピング センター	コザ・ミュー ジックタウン
コザ運動公園(陸上競技場)	84		65.5%	33.3%	0.0%	32.1%	0.0%	16.7%	0.0%
コザ運動公園(体育館)	225	24.4%		19.1%	16.9%	30.7%	18.7%	0.0%	0.0%
美浜アメリカンビレッジ	38,593	0.1%	0.1%		15.8%	1.8%	0.0%	0.9%	0.1%
イオンモール沖縄ライカム	16,798	0.0%	0.2%	36.4%		4.1%	0.2%	3.7%	0.0%
パークアベニュー・ゲート通り周辺	2,896	0.9%	2.4%	24.0%	23.7%		1.5%	2.1%	1.2%
沖縄自動車道(沖縄南)出入口	54	0.0%	77.8%	0.0%	70.4%	77.8%		0.0%	0.0%
ブラザハウスショッピングセンター	1,318	1.1%	0.0%	25.3%	46.6%	4.7%	0.0%		0.0%
コザ・ミュージックタウン	102	0.0%	0.0%	35.3%	0.0%	35.3%	0.0%	0.0%	

【令和2年度（12月～2月）における県外滞在者の周遊分析】

○令和3年度では、コザ運動公園（陸上競技場）に訪れた方はパークアベニューへの周遊が多い。  
また、コザ運動公園（体育館）に訪れた方は、イオンモール沖縄ライカム、美浜アメリカンビレッジ、パークアベニュー通りへの周遊が多い。

	滞在者数 (県外)	コザ運動公園(陸上競技場)	コザ運動公園(体育館)	美浜アメリカンビレッジ	イオンモール沖縄ライカム	パークアベニュー・ゲート通り周辺	沖縄自動車道(沖縄南)出入口	プラザハウスショッピングセンター	コザ・ミュージックタウン
コザ運動公園(陸上競技場)	190	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	61.1%	0.0%	0.0%	0.0%
コザ運動公園(体育館)	216	0.0%	56.0%	100.0%	56.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
美浜アメリカンビレッジ	44,041	0.0%	0.3%	10.9%	2.6%	0.0%	1.0%	0.2%	
イオンモール沖縄ライカム	16,657	0.0%	1.3%	28.8%	4.2%	0.0%	4.3%	0.1%	
パークアベニュー・ゲート通り周辺	3,980	2.9%	3.0%	28.7%	17.5%	0.0%	0.5%	3.0%	
沖縄自動車道(沖縄南)出入口	0	—	—	—	—	—	—	—	
プラザハウスショッピングセンター	1,546	0.0%	0.0%	29.7%	46.8%	1.2%	0.0%	0.0%	
コザ・ミュージックタウン	262	0.0%	0.0%	29.4%	8.4%	45.4%	0.0%	0.0%	

【令和3年度（12月～2月）における県外滞在者の周遊分析】



### 3) Cグループ（プロサッカー観戦者（FC琉球）対象）の動向

FC琉球のホーム戦の観戦を目的にタピック県総ひやごんスタジアムに訪れた観戦者を対象として、試合前後の泡瀬周辺エリアでの周遊および居住地（市民・県外・県内の割合）を確認した。

#### ①各試合における泡瀬周辺への周遊状況

○調査対象とした計 13 試合の泡瀬周辺への周遊状況を以下に示す。  
 ○観戦前後の泡瀬周辺エリアの滞在者数（15分以上）が最も多い試合は5月22日のモンテディオ山形戦の35.0%であった。

【FC琉球のホーム戦における各試合の泡瀬周辺への周遊状況】

年	月	日	曜日	開始時刻	対戦相手	勝敗	入場者数 (公表数値)	携帯GPS調査結果					
								各エリアにおける滞在者数（サンプル数）				スタジアム滞在者のうち 泡瀬周辺に滞在した割合	
								15分以上滞在		60分以上滞在		15分以上滞在	60分以上滞在
								スタジアムの み滞在	泡瀬周辺にも 滞在	スタジアムの み滞在	泡瀬周辺にも 滞在		
2021	4	3	土	17:03	大宮アルディージャ	—	2,749	1,013	221	616	72	21.8%	11.7%
2021	4	17	土	17:03	東京ヴェルディ	○	2,308	882	206	551	0	23.4%	0.0%
2021	4	25	日	17:03	関アンフォール甲府	○	2,333	757	119	424	43	15.7%	10.1%
2021	5	5	水	18:03	京都サンガF.C.	—	2,437	761	121	524	29	15.9%	5.5%
2021	5	15	土	18:03	栃木S.C.	○	2,188	883	145	693	0	16.4%	0.0%
2021	5	22	土	18:03	モンテディオ山形	×	1,627	1,270	445	933	179	35.0%	19.2%
2021	9	18	土	19:03	ザスパクサツ群馬	×	559	308	37	288	0	12.0%	0.0%
2021	10	2	土	18:33	ファジアーノ岡山	—	1,815	817	0	747	0	0.0%	0.0%
2021	10	16	土	18:33	愛媛F.C.	×	1,782	697	110	609	0	15.8%	0.0%
2021	10	30	土	18:33	F.C.町田ゼルビア	—	2,313	1,045	363	772	94	34.7%	12.2%
2021	11	7	日	16:03	ツエーゲン金沢	○	1,934	957	120	826	0	12.5%	0.0%
2021	11	13	土	16:03	ヴェフユナイテッド千葉	—	1,701	855	177	632	49	20.7%	7.8%
2021	11	28	日	13:06	アルビレックス新潟	—	3,361	1,368	319	964	26	23.3%	2.7%
計							27,107	11,613	2,383	8,579	492	20.5%	5.7%

②居住地（市民・県内・県外）の割合（15分以上滞在）

○スタジアムの観戦者（15分以上滞在）のうち、74.9%が沖縄市民を除く県内居住者、17%が沖縄市民、8.2%程度が県外客であった。

○曜日別では日曜、試合開始時間別では17時～19時台の場合に県外客が多い傾向であった。

【FC琉球のホーム戦における項目ごとの居住地の割合】

項目	試合数 (回)	平均入場者数 (人) <small>※公表数値より算出</small>	携帯GPS調査							
			参考：居住地別のサンプル数				スタジアム15分以上滞在の居住地別の割合			
			沖縄市民	県内 (沖縄市民 以外)	県外	合計	沖縄市民の割合	県内の割合 (沖縄市民以外)	県外の割合	
合計	13	2,085	2,356	10,465	1,148	13,969	16.9%	74.9%	8.2%	
曜日・祝日	平日（祝日を除く）	0	—	—	—	—	—	—	—	—
	土曜	9	1,894	1,455	7,014	756	9,225	15.8%	76.0%	8.2%
	日曜	3	2,543	706	2,705	377	3,788	18.6%	71.4%	10.0%
	祝日（土日を除く）	1	2,437	195	746	15	956	20.4%	78.0%	1.6%
試合開始時間	13時～16時台	7	1,817	1,215	5,447	334	6,996	17.4%	77.9%	4.8%
	17時～19時台	6	2,398	1,141	5,018	814	6,973	16.4%	72.0%	11.7%
ホーム戦の 勝敗	ホーム戦勝ち	4	2,191	886	3,347	132	4,365	20.3%	76.7%	3.0%
	ホーム戦負け	3	1,323	537	2,158	117	2,812	19.1%	76.7%	4.2%
	引き分け	6	2,396	933	4,960	899	6,792	13.7%	73.0%	13.2%

③項目ごとの泡瀬周辺の周遊状況

○スタジアムでの観戦者のうち、泡瀬周辺エリアに15分以上滞在する割合は17.1%、60分以上滞在する割合は5.1%であった。

○曜日別では土曜、試合開始時間別では13時～16時台、勝敗別では負けた試合の場合に泡瀬周辺エリアへの滞在割合が高くなっている。

【FC琉球のホーム戦における項目ごとの泡瀬周辺への周遊状況】

項目	試合数 (回)	平均入場者数 (人) ※公表数値より算出	携帯GPS調査						
			各エリアにおける滞在者数(サンプル数)				スタジアム滞在者のうち 泡瀬エリアに滞在した割合		
			15分以上滞在		60分以上滞在		15分以上滞在	60分以上滞在	
			スタジアムのみ滞 在 (市民含む)	泡瀬にも滞 在	スタジアムのみ滞 在 (市民含む)	泡瀬にも滞 在			
合計	13	2,085	13,969	2,383	9,702	492	17.1%	5.1%	
曜日・祝日	平日(祝日を除く)	0	—	—	—	—	—	—	—
	土曜	9	1,894	9,225	1,704	6,460	394	18.5%	6.1%
	日曜	3	2,543	3,788	558	2,612	69	14.7%	2.6%
	祝日(土日を除く)	1	2,437	956	121	630	29	12.7%	4.6%
試合開始時間	13時～16時台	7	1,817	6,996	1,221	5,063	302	17.5%	6.0%
	17時～19時台	6	2,398	6,973	1,162	4,639	190	16.7%	4.1%
ホーム戦の 勝敗	ホーム戦勝ち	4	2,191	4,365	590	2,902	43	13.5%	1.5%
	ホーム戦負け	3	1,323	2,812	592	2,028	179	21.1%	8.8%
	引き分け	6	2,396	6,792	1,201	4,772	270	17.7%	5.7%

#### 4) Dグループ（プロバスケットボール観戦者（琉球ゴールデンキングス）対象）の動向

琉球ゴールデンキングスのホーム戦を目的に沖縄アリーナに訪れた観戦者を対象として、試合前後の一番街・中の町周辺エリアでの周遊および居住地（市民・県外・県内の割合）を確認した。

##### ①各試合における一番街・中の町への周遊状況

○調査対象とした計 24 試合の一番街・中の町への周遊状況を以下に示す。

○最も一番街・中の町に滞在(15分以上滞在)した試合は10月2日のアルバルク東京戦の24.6%であった。

##### 【琉球ゴールデンキングスのホーム戦における各試合の一番街・中の町への周遊状況】

年	月	日	曜日	開始時刻	対戦相手	勝敗	入場者数 (公表数値)	携帯GPS調査結果						
								各エリアにおける滞在者数(サンプル数)				沖縄アリーナ滞在者のうち 一番街・中の町に滞在した割合		
								15分以上滞在		60分以上滞在		15分以上滞在	60分以上滞在	
								アリーナのみ 滞在	一番街・中の 町にも滞在	アリーナのみ 滞在	一番街・中の 町にも滞在			
2021	4	21	水	19:35	名古屋ダイヤモンドドルフィンズ	×	3,521	1,795	25	1,534	0	1.4%	0.0%	
2021	4	28	水	18:05	千葉ジェッツ	×	3,350	1,494	94	1,261	38	6.3%	3.0%	
2021	5	5	水	13:05	千葉ジェッツ	×	3,901	1,651	58	1,382	0	3.5%	0.0%	
2021	5	8	土	13:05	京都ハンナリーズ	○	3,552	1,841	193	1,625	137	10.5%	8.4%	
2021	5	9	日	13:05	京都ハンナリーズ	×	3,630	1,941	120	1,788	31	6.2%	1.7%	
2021	5	15	土	13:05	富山グラウジーズ	○	3,666	1,375	337	1,263	85	24.5%	6.7%	
2021	5	16	日	13:05	富山グラウジーズ	×	4,074	1,575	119	1,399	0	7.6%	0.0%	
2021	5	17	月	19:05	富山グラウジーズ	○	3,350	1,416	211	1,286	0	14.9%	0.0%	
2021	5	22	土	16:05	千葉ジェッツ	×	4,017	1,704	105	1,386	0	6.2%	0.0%	
2021	5	23	日	16:05	千葉ジェッツ	○	4,070	1,322	155	1,181	27	11.7%	2.3%	
2021	5	24	月	19:05	千葉ジェッツ	×	4,075	1,231	30	1,086	0	2.4%	0.0%	
2021	9	30	火	19:00	アルバルク東京	○	3,780	1,685	140	1,520	0	8.3%	0.0%	
2021	10	2	土	14:00	アルバルク東京	○	4,039	1,597	393	1,301	36	24.6%	2.8%	
2021	10	15	金	19:35	川崎ブレイドサンダース	○	3,615	1,239	39	900	0	3.1%	0.0%	
2021	10	16	土	14:35	川崎ブレイドサンダース	×	3,856	1,606	152	1,371	73	9.5%	5.3%	
2021	10	27	水	19:00	広島ドラゴンフライズ	○	4,101	1,866	63	1,548	0	3.4%	0.0%	
2021	11	13	土	18:05	群馬クレインサンダース	○	4,152	1,795	74	1,480	33	4.1%	2.2%	
2021	11	14	日	18:05	群馬クレインサンダース	○	4,203	1,670	87	1,336	49	5.2%	3.7%	
2021	12	1	水	19:35	秋田ノーザンハピネッツ	○		1,990	41	1,602	41	2.1%	2.6%	
2021	12	4	土	14:05	富山グラウジーズ	○	4,168	1,986	279	1,672	91	14.0%	5.4%	
2021	12	5	日	18:05	富山グラウジーズ	○	4,207	1,968	153	1,479	51	7.8%	3.4%	
2021	12	15	水	19:35	京都ハンナリーズ	○	4,054	2,127	474	1,761	0	22.3%	0.0%	
2022	1	2	土	18:05	レバンガ北海道	○	5,201	1,946	284	1,542	37	14.6%	2.4%	
2022	1	3	月	18:05	レバンガ北海道	○	4,610	1,600	237	1,316	98	14.8%	7.4%	
							計	91,192	40,420	3,863	34,019	827	9.6%	2.4%

②居住地（市民・県内・県外）の割合（15分以上滞在）

○沖縄アリーナの観戦者（15分以上滞在）のうち、78.8%が沖縄市民を除く県内居住者、18.3%が沖縄市民、2.9%程度が県外客であった。  
 ○曜日別では祝日、試合開始時間別では18時～19時台の場合に県外客が多い傾向であった。

【琉球ゴールデンキングスのホーム戦における項目ごとの居住地の割合】

項目	試合数 (回)	平均入場者数 (人) <small>※公表数値より算出</small>	携帯GPS調査							
			参考：居住地別のサンプル数				アリーナ15分以上滞在の居住地別の割合			
			沖縄市民	県内 (沖縄市民 以外)	県外	合計	沖縄市民の割合	県内の割合 (沖縄市民以外)	県外の割合	
合計	24	3,800	9,048	38,962	1,458	49,468	18.3%	78.8%	2.9%	
曜日・祝日	平日（祝日を除く）	9	3,081	3,715	14,280	563	18,558	20.0%	76.9%	3.0%
	土曜	7	3,921	2,041	11,640	264	13,945	14.6%	83.5%	1.9%
	日曜	6	4,231	2,742	9,959	463	13,164	20.8%	75.7%	3.5%
	祝日（土日を除く）	2	4,571	550	3,083	168	3,801	14.5%	81.1%	4.4%
試合開始時間	13時～16時台	10	3,897	3,185	16,281	317	19,783	16.1%	82.3%	1.6%
	18時～19時台	14	3,730	5,863	22,681	1,141	29,685	19.8%	76.4%	3.8%
勝敗	勝ち	16	3,798	6,011	26,131	1,292	33,434	18.0%	78.2%	3.9%
	負け	8	3,803	3,037	12,831	166	16,034	18.9%	80.0%	1.0%
	引き分け	—	—	—	—	—	—	—	—	—

③項目ごとの一番街・中の町への周遊状況

○沖縄アリーナでの観戦者のうち、一番街・中の町に15分以上滞在する割合は7.8%、60分以上滞在する割合は2.0%であった。

○曜日別では土曜、試合開始時間別では13時～16時台、勝敗別では勝った試合の場合に一番街・中の町への滞在割合が高くなっている。

【琉球ゴールデンキングスのホーム戦における項目ごとの一番街・中の町への周遊状況】

項目	試合数 (回)	平均入場者数 (人) ※公表数値より算出	携帯GPS調査						
			各エリアにおける滞在者数 (サンプル数)				沖縄アリーナ滞在者のうち 一番街・中の町に滞在した割合		
			15分以上滞在		60分以上滞在		15分以上滞在	60分以上滞在	
			アリーナのみ滞 在 (市民含む)	一番街・中の町に も滞 在	アリーナのみ滞 在 (市民含む)	一番街・中の町に も滞 在			
合計	24	3,800	49,468	3,863	41,465	827	7.8%	2.0%	
曜日・祝日	平日 (祝日を除く)	8	3,081	18,558	1,117	15,518	79	6.0%	0.5%
	土曜	7	3,921	13,945	1,533	11,624	455	11.0%	3.9%
	日曜	6	4,231	13,164	918	11,152	195	7.0%	1.7%
	祝日 (土日を除く)	3	4,571	3,801	295	3,171	98	7.8%	3.1%
試合開始時間	13時～16時台	10	3,897	19,783	1,911	16,961	480	9.7%	2.8%
	18時～19時台	14	3,730	29,685	1,952	24,504	347	6.6%	1.4%
ホーム戦の 勝敗	ホーム戦勝ち	16	3,798	33,434	3,160	27,816	685	9.5%	2.5%
	ホーム戦負け	8	3,803	16,034	703	13,649	142	4.4%	1.0%
	引き分け	—	—	—	—	—	—	—	—

## 5) Fグループ（その他イベント鑑賞者を対象）の動向

沖縄アリーナにて開催されたイベント鑑賞を目的に訪れた方を対象として、イベント前後の一番街・中の町周辺エリアでの周遊および居住地（市民・県外・県内の割合）を確認した。

### ①各イベントにおける一番街・中の町への周遊状況

○調査対象とした計6イベントの一番街・中の町への周遊状況を以下に示す。  
○最も一番街・中の町に滞在（15分以上）した試合は11月20日のライジンの24.6%であった。

### 【沖縄アリーナで開催された各イベント（琉球ゴールデンキングス戦以外）の一番街・中の町への周遊状況】

年	月	日	曜日	開始時刻	対戦相手	携帯GPS調査結果					
						各エリアにおける滞在者数（サンプル数）				沖縄アリーナ滞在者のうち一番街・中の町に滞在した割合	
						15分以上滞在		60分以上滞在		15分以上滞在	60分以上滞在
						アリーナのみ滞在	一番街・中の町にも滞在	アリーナのみ滞在	一番街・中の町にも滞在		
2021	11	3	水	15:30	ヨーヨー・マ コンサート	1,928	286	1,683	233	14.8%	13.8%
2021	11	20	土	14:00	RIZIN（ライジン）.32 YOGIBO PRESENTS	2,221	668	1,898	115	30.1%	6.1%
2021	12	11	土	10:00	Out of KidZania in.おきなわ（沖縄セルラー）	1,351	49	1,062	0	3.6%	0.0%
2021	12	12	日	10:00	Out of KidZania in.おきなわ（沖縄セルラー）	1,272	45	910	43	3.5%	4.7%
2021	12	20	月	9:30	アスティーダフェスティバル2021-2022	1,862	396	1,309	233	21.3%	17.8%
2021	12	21	火	9:30	アスティーダフェスティバル2021-2022	2,370	126	1,498	233	5.3%	15.6%
						11,004	1,570	8,360	857	14.3%	10.3%

### ②居住地（市民・県内・県外）の割合（15分以上滞在）

○沖縄アリーナの滞在者（15分以上滞在）のうち、71.6%が沖縄市民を除く県内居住者、18.8%が沖縄市民、9.6%程度が県外客であった。  
○曜日別では土曜、開始時間別では14時～15時台の場合に県外客が多い傾向であった。

### 【沖縄アリーナで開催された各イベント（琉球ゴールデンキングス戦以外）における項目ごとの居住地の割合】

項目	イベント数（回）	携帯GPS調査								
		参考：居住地別のサンプル数				アリーナ15分以上滞在の居住地別の割合				
		沖縄市民	県内（沖縄市民以外）	県外	合計	沖縄市民の割合	県内の割合（沖縄市民以外）	県外の割合		
合計	6	2,068	7,881	1,055	11,004	18.8%	71.6%	9.6%		
曜日・祝日	平日（祝日を除く）	2	1,148	2,670	414	4,232	27.1%	63.1%	9.8%	
	土曜	2	486	2,558	528	3,572	13.6%	71.6%	14.8%	
	日曜	1	248	960	64	1,272	19.5%	75.5%	5.0%	
	祝日（土日を除く）	1	186	1,693	49	1,928	9.6%	87.8%	2.5%	
イベント開始時間	9時～10時台	6	1,635	4,678	542	6,855	23.9%	68.2%	7.9%	
	14時～15時台	0	433	3,203	513	4,149	10.4%	77.2%	12.4%	

③項目ごとの一番街・中の町への周遊状況

○沖縄アリーナでの滞在者のうち、一番街・中の町に15分以上滞在する割合は14.3%、60分以上滞在する割合は10.3%であった。  
 ○曜日別では土曜及び祝日（土日を除く）での開催、開始時間別では午後開催が市街地への周遊が高くなっている。

【沖縄アリーナで開催された各イベント（琉球ゴールデンキングス戦以外）  
 における項目ごとの一番街・中の町への周遊状況】

項目		イベント数 (回)	携帯GPS調査					
			各エリアにおける滞在者数（サンプル数）				沖縄アリーナ滞在者のうち 一番街・中の町に滞在した割合	
			15分以上滞在		60分以上滞在		15分以上滞在	60分以上滞在
			アリーナのみ滞在 (市民含む)	一番街・中の町に も滞在	アリーナのみ滞在 (市民含む)	一番街・中の町に も滞在		
合計		6	11,004	1,570	8,360	857	14.3%	10.3%
曜日・祝日	平日（祝日を除く）	2	4,232	522	2,807	466	12.3%	16.6%
	土曜	2	3,572	717	2,960	115	20.1%	3.9%
	日曜	1	1,272	45	910	43	3.5%	4.7%
	祝日（土日を除く）	1	1,928	286	1,683	233	14.8%	13.8%
イベント開始 時間	9時～10時台	6	6,855	616	4,779	509	9.0%	10.7%
	14時～15時台	0	4,149	954	3,581	348	23.0%	9.7%